

文学部

日本文学科 推薦入学試験「小論文」論題

時間…六〇分

〈平成二十九年 度〉

高校で受けた国語の授業の中で印象に残っていることを、次のようなことを中心に600字以内でまとめなさい。

- ・どのような授業であったのか。
- ・何を学んだのか。あるいは、どのような国語の力が付いたのか。

英語英米文学科 推薦入学試験「小論文」論題 時間：60分

次の二つの設問のうち、どちらかを選んで答えなさい。

1. あなたは今後どのような場面で英語を使っていきたいと思っていますか。この問いについてのあなたの考えを600字以内で述べて下さい。

英語を習得するには具体的な目標を持つことが大切です。まず、これまで英語を学習して成果が上がった勉強と、あまり成果が上がらなかった勉強を思い出して、書いてみましょう。次に、それらを踏まえた上で、大学4年間でどのような目標を持って英語に取り組むかを、具体的に述べて下さい。将来つきたいと思う職業を思い描きながら書いてみて下さい。

2. 南米ウルグアイの前大統領ホセ・ムヒカ氏は、質素な暮らしぶりから“世界で一番貧しい大統領”と呼ばれましたが、その考え方は国連演説などで大きな反響を呼びました。そのムヒカ氏が来日し、ある大学で「日本人は本当に幸せか」と題して講演し、「一番大きな貧困は孤独です。物の問題ではない」と述べました。

「物」の豊かさを享受する日本は、同時に「孤独」という最大の貧困を抱えているのです。また「全員が幸福を感じられる世界の実現は難しい」と悲観するより、七転び八起きで「歩き続けること」が重要であり、「他人のために何かできたら、自分も幸せになる」と強調しました。

このようなムヒカ氏の日本観と幸福観について、あなたの考えを600字以内で述べて下さい。

〔題目〕 文化財を残す理由について

文化財として保護されているものには、古代のものなど、古いものが多いのですが、そうした過去の遺物を現代の私たちが未来に残そうとしているのは、なぜでしょうか。

あなたの知る文化財を具体例にして、自由に意見を述べなさい。なお、文化財の種類については問いません。

ただし、別紙の「小論文用紙」に、日本語で横書き、600字以内で書きなさい。

ドキュメンテーション学科 推薦入学試験「小論文」論題

時間：六〇分

問 次の文章を読み、失敗を通じて、自分を見つめることになった時のことを述べてください。

高校生が痛い敗戦を引きずるのは仕方ない。選手生活を終えた僕でさえ、10年近く前の試合を思い出して悔しがるのだ。

ただどんな思いを抱えていても、先に進む以外にできることはない。05年の僕のようには悔しさを引きずりながらオフシーズンを過ごしても、春には新しいシーズンが始まる。開幕すれば、また全力で試合に臨むだけだった。

誰も永久に勝ち続けることはできない。敗戦は付きもので、スポーツは人生の早い段階でそういう感情を乗り越える訓練をする場でもある。

野球はこれが最後という3年生もいるだろう。悔いはあるだろうが、忘れられないなら目を背けずに考え抜き、新しい道を歩み始めればいい。

巨人の長嶋茂雄監督は「野球は人生そのものだ」と言った。これは野球に人生の全てを懸けたことであると同時に、野球が人生の縮図だという意味でもある。

野球で起きたことは何らかの形で日常生活に生きるはずだ。グラウンドで直面した厳しい現実を心にとどめて別の道を歩むことは、もしかしたら野球を続けて雪辱を図る以上に意義のあることかもしれない。

残念ながら苦い思い出はいつまでも苦い。失敗を糧に成功を収めても、悔しきが残る。悔しきという感情と、敗戦を未来に生かす論理的思考は別のものだ。忘れられない。だから人生の糧になるのだ。失敗から生まれる悔しさや恥ずかしさがあれば、人は自分を見つめることになる。そういった感情を簡単に忘れない方がいいのではないか。悔しい思いで夏を終えた選手たちは、忘れられない敗戦が胸にあることが生涯の財産なのだと思う。

日本文学科 平成二十九年A O入試 課題 (二期)

鶴見大学文学部日本文学科

平成二十九年A O入試 (1期) 課題集

※課題 A・B のどちらかを選んで答えて下さい。

○解答は指定の縦書き原稿用紙を使用し、手書きで記入して下さい。いろいろな人のアドバイスを受けてもかまいませんが、自分自身でまとめてください。

○この課題では、方法を考えながら調べる力と、それをレポートする力を確かめます。できる限りの努力をして、それが伝わるようにレポートを作成してください。

○調べるために使った資料については、レポートの最後に、他の人が同じ資料を手取るように書名・著者名などをまとめてください。インターネット上の情報を参考にした場合も、そのサイト名について記してください。

※出願・選考については、別紙「A O入試案内 エントリーシート」を確認してください。

○面談希望の予約などの問い合わせについては、「入試キャリアセンター」に連絡してください。

鶴見大学入試キャリアセンター 電話 045-580-8219・8220

○あらかじめ申し出なくても、オープンキャンパスの個別相談会場、大学祭(紫雲祭)の入試相談会場では、日本文学科の教員が面談に応じます。

○この課題のために、本学図書館を利用することができます。ホームページ「OPAC」で本を探し、「カレンダー」を確かめて出かけ、メインカウンターに申し出て下さい。

※解答の提出

○課題に対する解答は、他の出願書類(入学志願票・調査書および入学検定料)

とともに、出願期間を確かめて提出してください。必ずコピーを取って手元に残り、面接当日、忘れずに持参してください。

A 古典に関する課題

○「今は昔、竹取のおきなどいふ者ありけり」(『竹取物語』)・「月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり」(『奥の細道』)など、古典の作品はさまざまな書き出し(冒頭部分)を持っています。

1 古典文学を三つ以上選び、その書き出しを五〇字程度で書き写しなさい。

2 1で選んだ作品について、それぞれ一五〇字程度で説明しなさい。

3 1の中からあなたが最も好む書き出しを一つ選び、好む理由を二〇〇字程度で説明しなさい。

4 3で選んだ書き出しの一文にならって冒頭部分を作り、例を参考にして、

六〇〇字程度の現代語の作文をしなさい。テーマは自由です。

(例)

「月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり」↓「お菓子は甘党の生活必須要素であって、お酒も飲んべえにとっては必需品である」

「今は昔、竹取のおきなどいふ者ありけり」↓「東京がまだ江戸であった頃、馬琴という作家がいた」

このような形で始め、作文する。

*使用した資料名を原稿用紙所定の欄に明記すること。原稿用紙は八枚一組(本体六・予備二)あります。もつと必要な方は原稿用紙を請求してください。コピーも可です。

B 近現代文学に関する課題

○随筆集の中には、「スポーツ」「秋」「食べ物」といったテーマ別になっているものがあります。そうしたものを一冊読んで、次の課題に取り組んでください。

- 1 随筆集の中から、気に入った随筆を二つ選びなさい。そして随筆集の奥付の情報、さらに選んだ随筆の「題名」「筆者」「発表年」を書きなさい。
- 2 選んだ随筆を、それぞれ三〇〇字程度に要約しなさい。
- 3 選んだ随筆を比較して、取り上げたテーマや表現の仕方などについて、それぞれの筆者がどのような工夫をしているかまとめなさい。

日本文学科 平成二十九年A〇入試 課題(二期)

鶴見大学文学部日本文学科

平成二九年度A〇入試(2期) 課題

○解答は指定の縦書き原稿用紙を使用し、手書きで記入してください。分量は自由ですが、用紙には必ずページ番号を振ってください。いろいろな人のアドバイスを受けてもかまいませんが、自分自身でまとめてください。

○この課題では、方法を考えながら調べる力と、それをレポートする力を確かめます。できる限りの努力をして、それが伝わるようにレポートを作成してください。

○調べるために使った資料については、レポートの最後に、他の人が同じ資料を手にとることができるように書名・著者名などをまとめてください。インターネット上の情報を参考にした場合も、そのサイト名について記してください。

※出願・選考については、別紙「A〇入試案内 エントリーシート」を確認してください。

○面談希望の予約などの問い合わせについては、「入試キャリアセンター」に連絡してください。

鶴見大学入試キャリアセンター 電話 045-580-8219・8220

○あらかじめ申し出なくても、オープンキャンパスの個別相談会場、大学祭(紫雲祭)の入試相談会場では、日本文学科の教員が面談に応じます。

○この課題のために、本学図書館を利用することができます。ホームページの「OPAC」で本を探し、「カレンダー」を確かめて出かけ、メインカウンターに申し出て下さい。

※解答の提出

○課題に対する解答は、他の出願書類(入学志願票・調査書および入学検定料)とともに、出願期間を確かめて提出してください。必ずコピーを取って手元に残し、面接当日、忘れずに持参してください。

課題

○あなたが読んだことのある小説、伝記、論説文などから、中学校か高校の国語教科書に載せたい作品を一つ選んで、次の問いに答えてください。

- 1 選んだ作品の題名、作者名、出版された年月日、出版社名、内容を要約したものを書いてください。作者のプロフィールも簡単に記述してください。
- 2 教科書に載せる部分をA4サイズでコピーして、範囲を指定してください。
- 3 掲載しようと思う教科書は中学校か高校か、そして何年生を対象とするかを書いてください。
- 4 その文章からはどのようなことが学べるでしょうか。いろいろな角度から詳しく書いてください。

日本文学科 平成二十九年A〇入試 課題（三期）

鶴見大学文学部日本文学科

平成二九年度A〇入試（3期）課題

○解答は指定の縦書き原稿用紙を使用し、手書きで記入してください。分量は自由ですが、用紙には必ずページ番号を振ってください。いろいろな人のアドバイスを受けてもかまいませんが、自分自身でまとめてください。

○この課題では、方法を考えながら調べる力と、それをレポートする力を確かめます。できる限りの努力をして、それが伝わるようにレポートを作成してください。

○調べるために使った資料については、レポートの最後に、他の人が同じ資料を手にとることができるように書名・著者名などをまとめてください。インターネット上の情報を参考にした場合も、そのサイト名について記してください。

※出願・選考については、別紙「A〇入試案内 エントリーシート」を確認してください。

○面談希望の予約などの問い合わせについては、「入試キャリアセンター」に連絡してください。

鶴見大学入試キャリアセンター 電話 045-580-8219・8220

○あらかじめ申し出なくても、オーブンキャンパスの個別相談会場、大学祭（紫雲祭）の入試相談会場では、日本文学科の教員が面談に応じます。

○この課題のために、本学図書館を利用することができます。ホームページの「OPAC」で本を探し、「カレンダー」を確かめて出かけ、メインカウンターに申し出て下さい。

※解答の提出

○課題に対する解答は、他の出願書類（入学志願票・調査書および入学検定料）とともに、出願期間を確かめて提出してください。必ずコピーを取って手元に残し、面接当日、忘れずに持参してください。

課題

○ 高等学校及び中学校の国語教科書に掲載されていた教材（古文を含む）の中から、あなたが関心を持った作品を一つ選んで、次の問いに答えてください。

1 教科書からその部分をA4サイズでコピーしてください。

2 作品の成立時期や内容、作者のプロフィール等を簡潔にまとめて記述してください。

3 その教材から、あなたはどのようなことを学ぶことができましたか。本文の引用を交えて、できるだけ具体的に記述してください。

4 教材に抄出されている部分だけでなく、できるだけ作品全体に目を通して、3で答えたこと以外にあなたが興味をもったことについて、調べてまとめてください。

次に例を挙げておきますが、これらに縛られる必要はありません。

例 作品の成立経緯について

例 時代背景について

例 登場人物の特徴について

英語英米文学科 平成29年度AO入試 課題（1期）

平成29年度鶴見大学文学部・英語英米文学科
AO入試の課題について

* 出願時には、課題の解答とともに「志望動機と自己紹介」を必ず提出してください。

課題：次の①～③のいずれか一つを選んでください。

- ① 英文を読んで、設問に対する答えを提出する。
英語の課題文（1～2ページ程度）を読んで、一緒にお渡しする解答用紙に解答を記入し、出願時に提出してください。面接（1期 9月18日、2期 10月30日、3期 12月4日）では、課題文の内容や提出された解答について質問します。また、部分的に課題文の音読してもらいます。ですから面接には必ず課題文を持参してください。書き込みがあってもかまいません。
- ② 課題図書を読んで、感想文を提出する。
次のページの課題図書から一つを選び、感想文を書いて、出願時に提出してください。用紙は市販の400字詰め原稿用紙（縦書きでも横書きでも可）を用い、日本語で1500～2000字でまとめてください。
- ③ 英語スピーチをおこなう。
高校生活、将来の希望、これまでに体験したことなどのいずれかについて、英単語300語程度の英語によるスピーチ原稿を作成し、清書して出願時に提出してください。そして面接時にスピーチをしてください。

AO入試の課題②の課題図書

【英語、英語教育】

白井恭弘著 『外国語学習に成功する人、しない人—第二言語習得論への招待』（岩波科学ライブラリー、2004年）

大津由紀雄著 『探検！ことばの世界』（ひつじ書房、2004年）

【地域文化】

明石和康著 『ヨーロッパがわかる—起源から統合への道のり』（岩波ジュニア新書、2013年）

柴田元幸著 『生半可な學者』（白水Uブックス、1996年）

ジョン・スタインベック著、大前正臣訳 『アメリカとアメリカ人—文明的エッセイ』（平凡社ライブラリー、2002年）

武田尚子著 『チコロレートの世界史—近代ヨーロッパが磨き上げた褐色の宝石』（中公新書、2010年）

内田隆三著 『ベースボールの夢—アメリカ人は何をはじめたのか』（岩波新書、2007年）

【英語文学】

ジョージ・オーウェル著、高島文夫訳 『動物農場』（角川文庫、1995年）

チャールズ・ディケンズ著、村岡花子訳 『クリスマス・キャロル』（新潮文庫、2011年）

アーネスト・ヘミングウェイ著、福田恆存訳 『老人と海』（新潮文庫、2003年）

フランク・ボーム著、幾島幸子訳 『オズの魔法使い』（岩波少年文庫、2003年）

L.M. モンゴメリ著、河合祥一郎訳 『新訳 赤毛のアン<上><下>』（角川つばさ文庫、2014年）

平成29年度

鶴見大学文学部・英語英米文学科

【AO入試課題（1期）①】

（注意）

1. 解答は必ず添付した解答用紙に記入して、出願時に提出してください。面接時にこの解答について質問します。
2. 課題は面接試験日には必ず持参してください。面接時には部分的に音読してもらいますので、どの部分でも音読できるように練習してください。また、英文の内容についても質問することがあります。

the use of English in their language. However, the French example also shows the degree of English penetration into the nation.

出典：（一部改変） Yumiko Ishitani, John Wallis, Suzanne Embury, *Skills for Better Reading: Structures and Strategies (Revised Edition)*, Nan'un-do, 2008.

設問

1. 本文中(3)～(20)の単語・熟語について、品詞と本文における意味を調べて解答用紙に書いてください。書き方は(1), (2)の例に従い、他に調べた語があれば、空欄に記入してください。
2. 下線部(A)を日本語に訳してください。
3. 下線部(B)の“this statement”の内容を表す文を、本文から英語で抜きだして書き、そのうえで日本語に訳してください。また、その根拠として本文中にあげられている4つの例を日本語で説明してください。
4. 下線部(C)の“some countries”の取り組みについて、本文中で紹介されている具体例を日本語で説明してください。
5. あなた自身が英語を習得したいと考える理由やきっかけ、普段から英語の学習をするうえで心がけていることや努力していること等について、本文の内容と関連づけながら360～400字の日本語で説明してください。

問題

次の英文を読んで以下の設問に答えてください。解答はそれぞれ解答用紙の指定されたところに記入してください。

(A) Many people think that English is the most common language in the world. Is this true? If we are speaking about (1) mother tongues, Chinese (900 million) and Spanish (330 million) come before English (320 million). However, in terms of the number of people who speak English as their second or third language, English is (2) definitely the most widely spoken. The following examples support (B) this statement.

First of all, in international (3) conferences (4) particularly academic ones, English is the main language. If the conference is especially prestigious, there are interpreters to (5) translate the speakers' presentations, but these days English is (6) recognized as the (7) dominant language and most (8) participants understand it. Research papers, academic magazines and books are written mainly in English.

Secondly, the language of the Internet is English. There are (9) innumerable homepages on the Internet, and if you want a homepage to be read anywhere in the world, then it should be written in English. A large number of people whose (10) native tongue is not English read homepages in English.

Thirdly, English is now used as the language of international business. An (11) increasing number of companies which trade with (12) foreign companies are now using English not only outside but also inside the office, (13) regardless of where the company is located.

Fourthly, think of the culture of young people. Movies and music are provided mainly in English. The more young people are (14) exposed to English, the more English will become the (15) global language.

We can think of more examples which show that English is the most common language in the world, and this (16) tendency will be (17) enhanced as the world grows closer through advances in communications. However, (C) some countries are already (18) resisting the increasing (19) penetration of English into their culture and language. For example, the French have passed laws (20) restricting

平成29年度

鶴見大学文学部・英語英米文学科

【AO入試課題（1期）①】

解答用紙

氏名	
----	--

英語英米文学科 平成29年度AO入試 課題 (2期)

平成29年度

鶴見大学 文学部 英語英米文学科

【AO入試課題(2期)①】

<注意>

1. 解答は必ず添付した解答用紙に記入して、出願時に提出してください。面接時にこの解答について質問します。
2. 課題は面接試験日には必ず持参してください。面接時には部分的に音読をしてもらいますので、どの部分でも音読できるように練習してください。また、英文の内容についても質問をすることがあります。

問題

次の英文を読んで以下の設問に答えてください。解答はそれぞれ解答用紙の指定されたところに記入してください。

Japanese high school students might think that their American ⁽¹⁾counterparts have an easy life because American colleges do not require them to take what we call in Japan an ⁽²⁾entrance examination. It is true that American high school students do not take an examination that is prepared by each college. ⁽³⁾Still, they have to take a national examination called SAT (⁽⁴⁾Scholastic ⁽⁵⁾Aptitude Test) if they plan to attend a four-year college because most colleges require it. Their score on the SAT becomes a guideline in selecting colleges they ⁽⁶⁾apply to. So American students, too, have to study hard to get into a college of their choice.

Let's look at a ⁽⁷⁾typical schedule of a student who studies at a public high school in Norwalk, Connecticut (Norwalk is a city with a ⁽⁸⁾population of about 70,000. The percentages of ⁽⁹⁾ethnic groups in the city are as follows: 18% Hispanic; 22% African-American; 2% Asian; and 58% White).

Time	Courses
7:30-7:35	Homeroom
7:36-7:40	⁽¹⁰⁾ recess
7:41-8:26	English
8:27-8:32	recess
8:33-9:18	Social Studies (history, government, and economics)
9:19-9:24	recess
9:25-10:10	⁽¹¹⁾ Elective (psychology, foreign languages, business, technology, music, or art)
10:11-10:16	recess
10:17-11:02	Math
11:03-11:08	recess
11:09-11:44	Science (general science, chemistry, biology, or physics)
11:45-12:15	lunch
12:16-13:01	Physical Education / Health Education
13:02-13:07	recess
13:08-13:53	Elective

What are the major differences, ⁽¹²⁾compared to a Japanese high school schedule? In Norwalk, the homeroom starts at 7:30 A.M. The last class finishes at about 2:00 P.M. What else? The recess between classes is about five minutes. Within these five minutes, students move to their next class. In the United States, ⁽¹³⁾in general, teachers stay in their own classroom and students move from class to class, just like Japanese college students.

Besides quizzes, mid-semester and final examinations, eleventh grade Connecticut students (second year high school students in Japan) are required to take a series of ⁽¹⁴⁾statewide tests in math, science, history, and English. This is called CAPT (Connecticut ⁽¹⁵⁾Academic ⁽¹⁶⁾Performance Test). ^(A)Although the results of CAPT have nothing to do with getting a high school diploma, we can gather that to take CAPT is still a burden for a majority of students. ^(B)As a result, American high school students are apparently as busy as Japanese students. Or perhaps they are even busier.

《注》 SAT 大学進学適性試験
CAPT コネチカット州学力試験

出典 (一部改変) Ikuko Anjo Jassey (2008). *Fifteen short essays for fun reading*. Eishinsha.

設問

1. 下線部(3)~(16)の単語・連語の本文中における意味を調べ、単語については品詞も調べて解答用紙に書いてください。書き方は下線部(1)・(2)の例にならってください。
2. 第一段落で述べられているアメリカの大学入試制度について、日本語で100語程度にまとめてください。
3. 第二段落には、コネチカット州 Norwalk 市における人種の割合が述べてあります。これらを比率の高い順に日本語で答えてください。
4. 波線で囲まれた部分では、日本の高校と Norwalk の高校の授業スケジュールなどについて、相違点が書かれています。日本語で説明してください。
5. (ア) 下線部(A)を日本語に訳してください。
(イ) 下線部(A)内に nothing to do with~とありますが、この nothing to do with~を使用した例文を辞書や英語の参考書から1つ探し、日本語とともに書いてください。その際に出典(辞書や英語の参考書のタイトルなど)も明記してください。
6. (ア) 下線部(B)を日本語に訳してください。
(イ) これまで、あなたが考えていたアメリカの高校生像はどのようなものでしたか。また、この文を読んでから、アメリカの高校生と日本の高校生について自分の考えたことを350~400字の日本語で書いてください。

平成29年度

鶴見大学 文学部 英語英米文学科

【AO入試課題(2期)①】

解答用紙

氏名		
----	--	--

英語英米文学科 平成29年度AO入試 課題 (3期)

平成29年度

鶴見大学文学部・英語英米文学科

【AO入試課題 (3期) ①】

(注意)

1. 解答は必ず添付した解答用紙に記入して、出願時に提出して下さい。面接時にこの解答について質問します。
2. 課題は面接試験日には必ず持参してください。面接時には部分的に音読してもらいますので、どの部分でも音読できるように練習してください。また、英文の内容についても質問をすることがあります。

- Comedies are funny plays that have a happy ending most of the time. *A Midsummer Night's Dream, As You Like It* and *Much Ado About Nothing* are among the most popular.
- Historical plays are dramas about the lives of some of England's most powerful kings like *Henry V* or *Richard II*.

William Shakespeare (11) retired from the theatre in 1610 and went back to his home town Stratford, where he lived until his death in 1616. (12) At that time the people of England did not know that their country's greatest poet and playwright had died. They thought of him only as a popular actor and writer.

出典：William Shakespeare from English Online by Klaus Rosmanitz. Reproduced with permission of the author.

注

grammar school	(英国の) グラマラー・スクール (大学進学に向けて一般教育を行う公立の中等学校)
Lord Chamberlain's Men	ロード・チェンバレンズ・メン(宮内大臣一座)劇団
The Globe	グローブ座、ロード・チェンバレンズ・メン(宮内大臣一座)劇団が連続興業した劇場

設問

1. 本文中の(1)~(11)の単語や熟語について、品詞、文中で使われている意味を辞書で調べて、記入してください。書き方は、解答用紙 問 1. (3) の例に従ってください。また、他に調べた語があれば、空欄に記入してください。空欄が足りない場合には、コピーして使ってください。
2. 本文によると、ウィリアム・シェイクスピアは何世紀に活躍しましたか。また、この時代は、エリザベス1世がイギリスを統治し、イギリス・ルネサンスの最盛期で、演劇も盛んでした。では、この頃の日本では、どのような歴史的出来事がありましたか。調べて日本語で書いてください。
3. 接続詞"like"と関係副詞"where"の意味や用法に注意して、下線部(A)を日本語に訳してください。
4. 本文を参照し、次に示すそれぞれの年に、シェイクスピアに起こった出来事を日本語で書いてください。

問題

次の英文を読んで以下の設問に答えてください。解答はそれぞれ解答用紙の指定されたところに記入してください。

William Shakespeare is often called the world's greatest (1) playwright. He wrote comedies, tragedies and historical plays in England in the last part of the 16th century and the beginning of 17th century. William Shakespeare was born in 1564 in the English town of Stratford-upon-Avon. His father was a businessman and the town's (2) mayor. His mother came from a family that owned land near Stratford. William had three younger brothers and two younger sisters. (3) Like other boys of middle-class families, William attended a grammar school in Stratford where he got a good education and also learned Latin.

When William was 18 he married Anne Hathaway. They had three children, first Susanna and then twins, a son named Hamnet and a daughter named Judith. Hamnet died when he was 11. We don't really know what William did during the following years but in 1592 he went to London to work as a writer and actor. It was a difficult job and only the best found work in London.

From 1592 to 1594 the (4) Black Death spread across England. Many public places were closed and plays couldn't be performed either. Shakespeare spent these years writing (5) sonnets and poems. When the theatres opened up again in 1594 Shakespeare joined the best acting company of the country—Lord Chamberlain's Men. It had the best actors, the best writers and the most famous theatre—the Globe.

The Globe was a huge (6) amphitheatre without a roof. The seats were (7) curved around a stage that was built on many levels. Plays always started at 2 o'clock in the afternoon. People who didn't have the money to buy a seat were allowed to stand in the front of the stage. All kinds of people came to see the shows—housewives, children, (8) noblemen and even visitors from other countries. The company also presented special plays for kings and queens.

Shakespeare and his fellow actors (9) were responsible for everything in the Globe theatre. They owned the building and the costumes, they wrote the scripts and they also shared the (10) profits that they made. The actors and writers of the theatre worked together successfully for many years.

In the twenty years that he worked on the stage Shakespeare wrote 37 plays. They can be put into three general categories:

- Tragedies are plays that show the (11) downfall of a main character. His most famous tragedies are *Hamlet, King Lear, Othello, and Macbeth*.

1564 年
1592 年
1594 年
1610 年
1616 年

5. 線で囲まれた段落を読み、グローブ座とその観客について分かることを、できるだけ多く抜き出して日本語で説明してください。
6. シェイクスピアの作品は3つのカテゴリーに大別されます。本文を参照し、解答用紙の表を完成させてください。各作品の日本語タイトルは辞書等で調べてください。
7. 過去完了形、前置詞"as"の用法に注意し、下線部(B)を日本語に訳してください。
8. あなたが今まで観たことのある劇、ミュージカル、テレビドラマ、映画の中で一番印象に残っている作品について、そのタイトルとあらすじ、その作品を選んだ理由を含めて、日本語 380~400 字で感想を書いてください。

次の課題 A、課題 B (別紙) のどちらか 1 つに答えてください。

【課題 A】

- ア 明治時代以降、新たに日本人が身につけるようになったもの (衣服・装飾品・化粧品など) に、どのようなものがあったでしょうか。図書館や図書室の本で調べ、該当するものを 2 つ挙げ、それぞれ 200 字以内で紹介してください。
- イ アで答えたもの 2 つに関わる、日本で撮影された、明治・大正時代の写真を 1 枚ずつ紹介してください。また、現代のものと比較して、わかったことや考えたことなどを、それぞれ 200 字以内で述べてください。
- ウ 以上の作業で使用した本について、それぞれ書名・編著者名・出版社・出版年を記してください。本以外に、インターネットを利用した場合は、サイト名と URL も記してください。
- エ 以上の作業を踏まえ、わかったこと、考えたこと、疑問に思ったことなどを、口頭発表してください。

*口頭発表について

発表時間：5 分程度

発表に必要な資料があれば、各自で用意してください。

パソコン、プロジェクタ等の機器を使用する場合は、出願時に申し出てください。

*出願時に提出する解答について

ア〜ウの解答を提出してください。

解答は全て A4 サイズの用紙に記してください。縦書きの場合は用紙を横置きに、横書きの場合は用紙を縦置きにしてください。手書きでもワープロソフトを使用しても構いません。それぞれの解答の最後に、全文字数を記入してください (例：198 字)。

【課題 B】

三目並べは、2 人で遊ぶゲームです。紙に図 1 のような升目を書き、2 人が交互に○と×を書き込んでいきます。縦、横、斜めのいずれかに自分の記号を 3 つ並べたら、その人の勝ちで、2 人も並べられなかったら引分けです。例えば図 2 は、○の勝ちです。

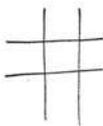


図 1

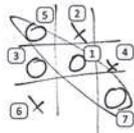


図 2

実際に遊んでみるとわかりますが、なかなか勝つことはできません。うっかりしていると負けてしまいます。そこで、確実に引分け以上に持ち込む作戦を考えて、発表してください。

*口頭発表について

発表時間：5 分程度

発表に必要な資料があれば、各自で用意してください。

パソコン、プロジェクタ等の機器を使用する場合は、出願時に申し出てください。

*出願時に提出する解答について

作戦の内容や理由などを説明したレポートを作成してください。長さは自由です。図を含めることもできます。

解答は全て A4 サイズの用紙に記してください。縦書きの場合は用紙を横置きに、横書きの場合は用紙を縦置きにしてください。手書きでもワープロソフトを使用しても構いません。

次の課題に答えてください。

- ア あなたが住んでいる地域に縁のある明治・大正時代に活躍した人物を 1 人選んでください。その人物の氏名、生没年月日、生誕地を記してください。
- イ その人物の情報が掲載されている本を図書館や図書室で 3 冊探してください。ただし、うち 1 冊はその人物を撮影した写真が掲載されているものにしてください。3 冊それぞれの書名、編著者名、出版社、出版年の書誌事項を記してください。
- ウ その人物の写真が掲載されている頁を 1 枚複写してください。その写真から分かることを 200 字以内で記述してください。
- エ 選んだ 3 冊の本に基づいて、その人物と地域との係わりや業績について 400 字以内で記述してください。
- オ 以上の作業を通じて考えたことなどを、口頭で発表してください。

*口頭発表について

発表時間：5 分程度

発表に必要な資料があれば、各自で用意してください。

パソコン、プロジェクタ等の機材を使用する場合は、出願時に申し出てください。

*出願時に提出する解答について

出願時には、課題ア〜エの解答を、A4 サイズの用紙に番号を付けて提出してください。

解答は全て A4 サイズの用紙に記し、通し番号を付けて提出してください。

縦書きの場合は用紙を横置きに、横書きの場合は用紙を縦置きにしてください。手書きでもワープロソフトを使用しても構いません。文章の最後に字数を記してください。(例：400 字)。

国語

〔奨学特待生選抜試験〕 (4学科共通)

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の問題部分は、全部で11ページあります。
3. 解答用紙の所定の欄に、志望学科名・受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に縦書きで記入すること。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて、試験監督者に知らせること。
6. 試験時間は60分間です。
7. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
8. 試験終了後、解答用紙は問題冊子の上に伏せて置くこと。
9. この問題冊子は持ち帰らないこと。

□ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

民俗学者などの努力によって、全国各地から多数の神隠し事件についての伝承が報告されている。そこで、多数の神隠し事件の伝承を眺め渡すことよって浮かび上がってくる、神隠し事件の類型もしくはパターンに着目しつつ、神隠し事件の理想的展開つまりモデルともいべきものを想定してみようと思う。

まず、神隠しが発生しやすい時刻についてみてみよう。神隠しが発生するのは夕暮れどきと考えるところが多かった。したがって、理想的な形の神隠し事件では、神隠しは夕暮れどきに発生するのが好ましい。

柳田国男は、『山の人生』で次のように述べている。

東京のような繁華の町中でも、夜分だけは隠れんぼはせぬことになっている。夜かくれんぼをすると鬼に連れて行かれる。または隠し婆さんに連れて行かれるといつて、小児をイマジネーションで描く村がある。夏は夕方などに、鬼を喚ぶ女の金切り声をよく聴くのは、夕飯以外にはこの畏怖もあつたのだ。だから小学校で試みに尋ねてみても分かるが、薄暮に外におりまたは隠れんぼをすることが何故によくないか、小児はまだその理由を知っている。福知山附近では晩に暗くなってから隠れんぼをする。隠し神さんに隠されるといふそうだが、それを他の多くの地方では狸狐といひ、または隠し婆さんなどともいふのである。

① 夕暮れどきに失踪事件が発生しやすいのは、考えてみればあたりまえのような気がする。たとえ昼間に何者かに子供が誘拐されたとしても、子供は夕方まで遊び回っているのが普通であったので、失踪に気づくのはやはり家に戻ってくるはずの夕方になるだろう。また、夕暮れは景色の輪郭が不明瞭になり方向や道に迷いやすい。現代でも、子供の失踪事件(迷子や誘拐)に気づくのは、夜になつてからということが多いのだ。

しかし、少し前までの人びとは、そうした合理的な考え方をしなかつた。夕方を「かはたれ時」(彼は誰時とか「たそがれ時」(誰そ彼時)といふ)に、夕暮れどきは「I」時であり、しかも昼に外で活動する人間が家に戻り、昼に異界で眠つていた妖怪のたぐいが夜の闇のなかを歩き回るために出現してくる時と考えられていた。夕間にまぎれて「隠し神」が人を異界に連れ去るにはゼツコウの時だったのである。

柳田によれば、『山の人生』が書かれた大正の終わり頃、いまから七十年前あまり前の東京では、まだ神隠しが人びとに信じられて

いて、夕暮れどきの隠れんぼがタブーとなつていったという。現代人にとってはまるで夢のような話であろう。神隠しの発生は夕暮れどきが多い。そして、この夕暮れどきに発生する神隠しの事例をみると、さらに神隠しにあつたための「約束ごと」があつたらしいことに気づく。それは、夕暮れどきに「隠れ遊び」(隠れんぼ)をしてはならないというタブーの存在によつて示される。逆にいえば、夕暮れどきに隠れ遊びをする、神隠しが発生しやすい、ということになる。なぜ夕暮れに隠れ遊びをする、神隠しに及やすすいのだろうか。まず、隠れ遊びとはどのような遊びであつたのかを少し詳しくみてみよう。

隠れ遊びは隠れんぼと呼ばれている遊びは、次のようなものであつた。何人かの遊び手のなかからジャンケンで鬼を選び、鬼が目をつぶつて「もういいかい」というのに答えて、残りの遊び手たちが「まあだだよ」と言いながら、鬼が探し回つてもすぐには発見されないようなところに身を隠す。そして誰も思い思いに身を隠し終えたときに「もういいかい」と問う鬼に、「もういいよ」と答えると、鬼は目をあけて、隠れた者たちを探し回り、次々に発見してゆく。

この隠れ遊びの本質について、『精神史的考察』のなかで藤田省三がまこと興味深い見解を述べている。

隠れんぼの鬼が当つて、何十か数える間の目かくしを終えた後、さて仲間どもを探そうと、瞬をあげて振り返つた時、ワカぬ十秒前とは打つて違って目の前に突然に開けている漠たる空白の経験の恐ろしく誰も忘れてはいない。仲間たち全員が隠れてまうことは遊戯の約束として百も承知のことであるのに、それでもなお、人つ一人いない空白の裾の間に突然一人ぼっちの自分が放り出されたように一瞬は感ずる。大人たちがその辺を歩いていても、それは世界外の存在であつて路傍の石ころ木片と同じく社会の人ではない。目に入るのはただ社会が無くなった素つからかんの瓜がだけである。そして、目をつむつていたいからか問の目暗がりから明るい世界への急転が一層その突然の空白感を強めていることである。

藤田は、こうした隠れんぼの鬼がおそらく一瞬の間感ずるであろう心的風景に思いをはせながら、この遊びの核心にあるのは、「迷い子の経験」なのであり、自分だけが隔離された孤独の経験なのであり、社会から追放された流刑の経験なのであり、たつた一人でもさまよわねばならない彷徨の経験なのであり、人の住む社会の境を越えた所に広がっている荒涼たる「森」や「海」を目当てに方向も分からぬままに何かに進むためのために行かねばならぬ旅の経験なのである」と指摘する。つまり、隠れ遊びの鬼は、一瞬の間であるが、神隠しにあつた者が経験するであろうような心理的体験をするのだ。

② しかも、こうした体験は、鬼ばかりでなく隠れ役の方もつとつた。

「迷い子」や「一人ぼっちの彷徨」や「社会から追放されてある流刑」の経験が萌芽的に感じ取られたのは、実は隠れんぼが鬼が当つた時だけではなかつた。隠れんぼの番に当つた者も、遊戯の約束に従つて巧く隠れようとして努力した結果、いくらか成功し過ぎて中々見つからなくなることがしつとちゅう起こつたものである。そういう時は「一人だけが取り残された不安の感じが次第に昂じてきて、ついには遊戯が終わらない限り永遠に仲間のところへは帰れないのではないかと少々怖くもなり、退屈に堪え難くもなつてくるのであつた……隠れんぼにおける「隠れる」という演技は、社会からはずれて密封されたところに「籠もる」経験の小さな軽い形態なのであつて、「ユウヘイ」とも「眠り」とも、そして社会的形態における「死」とも比喩的につながるものであつた。要するにそれらもまた、社会から一時的に隔離されている状態を象徴しているのであつた。

藤田は隠れ遊びに、社会からの隔離・隔離、あるいは迷い子や孤独、流刑に通じる、心象風景を見出した。たしかに、そういう視点でみると、私たちも幼い頃に隠れ遊びをしたとき、そうした心的体験をもつたような気もする。

また、藤田は隠れ遊びも現実社会の何かを「写し」ており、それをシサに満ちた表現で、次のように述べている。
遊戯としての「隠れんぼ」は、聞き覚えた「おとぎ話」の寸劇的ホーン^hなのであり、身体としての「おとぎ話」なのであり、遊戯の形で演じられた「おとぎ話」の実践版なのであつた……隠れんぼが模型化して一連の深刻な経験は、実際の事実世界における経験そのものから写し取つたものではない。それは「実物」でも「原物」でもなく、既に「おとぎ話」固有のある構図の中で物語られ昇華されている経験からの写しであつた。

藤田省三は、「おとぎ話」のある構図を隠れんぼが身体によって再演する遊びだ、と述べている。

しかし、この「おとぎ話」は「実際の事実世界における経験」を誇張し変形しつつ「写し」たものであつた。では、何を写しているのだろうか。それは、現実の世界における神隠し、つまり鬼が出没して人を次々に異界に連れ去っていくことを物語っているのである。そしてそうした鬼が出没するときが夕暮れどきであつたのだ。

③ 夕暮れどきに隠れ遊びをする、というとは、「一種の模倣呪術的行為であり、それを禁止するのは、そうした鬼などの隠し神が隠れ

遊びをしている子供たちを発見し、夕闇にまぎれて、遊びとして隠れた子供を連れ去ってしまうからなのである。そうした遊びを夕暮れどきに演じることによって、遊びが遊びではなくてしまうのである。現実世界の本当の経験へと転化してしまう。神隠しゲームとしての隠れ遊びが本当の神隠し事件になってしまつて、子供が異界へと連れ出されてしまうことになるのだ。

それにしてもかくれんぼとは、なんとかなしく、さびしい、そして原形的なおそろしさある呪術的な遊びであろうか。それは競技には違いないが、勝つためには誰にも見つからないという孤独なさびしさを経験せねばならず、その完璧な勝利は遊戯を終らせてしまう。「もういいかい」「まあだだよ」の呼び交う声が次第に遠ざかり、いつかかくれた子供も探す子供もひとりぼっちになる。集団のあたたかさ、たのしさは消え、周囲に入っけのない、なまの自然が敵意をもつて現出する。子供はあらためて遊びの虚しい空間を意疎する。それは他界、つまり死の世界への隠れ遊び、常世への迷路探検の遊びである。

(奥野健男『文学における原風景』)

夕暮れどき、隠れ遊びをする。鬼役の子が「もういいかい」と声をあげ、「まあだだよ」と答える。やがて「もういいよ」という声がある。鬼は次々に隠れた子供を探し出していき、いくら探しても見つからない子供がいる。不安になった子供たちは、鬼も発見された子も一緒に、一人残った子供の名を呼ぶ。しかしいつまで探しても見つからない。その子供は、遊びの枠を踏み越えて、実際に隠れてしまったのである。遠くの方に隠れたのかもしれない。家に帰ってしまったのかもしれない。夜の闇がすべてを包み込んで不明にしてしまうのだ。

泉鏡花『龍潭』の主人公の幼児は、稲荷のケイダイで隠れ遊びをして物陰に隠れたが、いつまでも発見されないでいる。鬼をはじめとする遊び仲間たちが彼を発見しないまま帰ってしまったのだ。彼はとがぶり暮れしてしまった闇のなかに取り残される。そんなところに、「隠し神」の女性が立ち現れてくる。夕暮れどきとは神と人が、遊びと現実が融け合うときであったのだ。夕暮れどきは神隠しにしやすい。まして隠れ遊びをしていると、なおのこと神隠しにしやすいのであった。

したがって、理想の形で神隠しは、夕暮れ、隠れ遊びをしているときに、神隠しにあった、と語られるのが好ましいということになるであろう。

(小松和彦『神隠しと日本人』による)

問一 —— 線部 a、j のカタカナは漢字に直して、漢字は読みをひらがなで書きなさい。

問二 —— 線部①について、なぜ「あたりまえ」なのか。本文の内容に即して、その理由を説明しなさい。

問三 空欄 I に入るべき最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

- ア お互いに声を掛けあうことで誰であるかを確かめあう
- イ 一日の疲れから誰だっか思い出せなくなってしまう
- ウ 異界が出現して誰も彼もがその中に消えていく境目の
- エ 道を行きかう人が誰であるかははっきりとわからない
- オ 帰宅しない子供を誰となく呼び戻す母の声を響き渡る

問四 —— 線部②の説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 人も物もなにも見当たらなくなった明るい空間。
- イ 路傍の石と木片と大入だけで構成されている異界。
- ウ 突然の明るさになにも見えなくなった真っ白な空間。
- エ 達成すべき目的や進むべき方向性を見失った異界。
- オ 自分と関係を結ぶものがなくなった空間。

問五 —— 線部③について、そうした心理的体験をもたらす、鬼役と隠れ役の双方に共通する性質は何か。本文の言葉を利用して二十五字以内で記しなさい。

問六 —— 線部④について、何が写されているのか。その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 実際の子供の失踪事件そのものではなく、「おとぎ話」固有の構図に仕立てられた物語。
- イ 鬼が連れ去ったという「おとぎ話」の基になった、子供の失踪という深刻な実際の事件。
- ウ 子供の失踪事件を防ぐため、教訓を子供にも分かりやすいように物語化した「おとぎ話」。
- エ 子供を連れ去る「おとぎ話」の鬼は実際に存在するのだという、昔の人々の願った迷信。
- オ 古い「おとぎ話」を今の現実世界にも適用する構図によみがえらせて、再話化したもの。

問七 —— 線部⑤における「模倣呪術的行為」の説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 夕暮れどきの隠れ遊びは、隠し神から身を隠す行為をまねたものであり、隠れることによって隠し神から身を守ることができるということ。
- イ 夕暮れどきの隠れ遊びは、隠し神が子供を連れ去ってしまったという物語をまねたものであり、実際の神隠しをまねき寄せようということ。
- ウ 夕暮れどきの隠れ遊びは、神隠しのゲームをまねたものであり、時としてそのゲームは実際の子供の失踪事件を引き起こしてしまうということ。
- エ 夕暮れどきの隠れ遊びは、過去に起こった失踪事件をまねたものであり、この遊びをする子供は事件の当事者に呪われてしまうということ。
- オ 夕暮れどきの隠れ遊びは、実際に異界に連れ去られた人の体験談をまねたものであり、子供は心に不安や恐怖を感じることになるということ。

問八 —— 線部⑥とは具体的にどういうことが、簡潔に説明しなさい。

問九 本文の内容として適切でないものを二つ選び、記号で書きなさい。

- ア 夕暮れどきに隠れ遊びをする神隠しにあらうという伝承は、大正の終わり頃であってもまだ東京で、大人や子供に信じられていた。
- イ 隠れ遊びの鬼役は目隠しを終えた直後、目の前の風景に空白感を覚え、隠れ役を見つけないという目的を見失ってさまようことがある。
- ウ 隠れ遊びの隠れ役は、この世から疎外され一人だけ取り残されてしまったような、孤独で、死にも似た体験をすることがある。
- エ 隠れ遊びでいつまでも見つからない子供がいた場合、その子供は遊びの枠を踏み越えて実際に神隠しにあったと見なされていた。
- オ 多数の神隠し事件から浮かび上がる神隠し譚の理想的なモデルは、夕暮れ時に隠れ遊びをしていて神隠しにあらうという形である。

問十 本文中の「柳田国男」「泉鏡花」の作品をそれぞれ一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 地獄変 イ 阿部一族 ウ 春琴抄 エ 高野聖 オ 夜明け前 カ 遠野物語

② 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

今は昔、長能、道済といふ歌読みども、いみじく読み交はして詠みけり。長能は、蜻蛉の日記したる人の兄弟、^①伝はりたる歌読み、道済、信明といひし歌読みの「孫にて、いみじく、^a読み交はしたるに、鷹狩の歌を二人詠みけるに、長能、あられ降る交野の御野の狩衣濡れぬ宿かすしなれば、道済、

濡れ濡れもなほ狩り行かむはし鷹の上毛の雪をうち払ひつと

と詠みて、おのおの「我がまさりたり」と論じつと、四条大納言の許へ二人参りて、「^Ⅰ判せさせたてまつるに、^Ⅱあられば、宿借るばかりは、いかで濡れむぞ、^Ⅲもとを劣りたる。歌納はよし。^②道済がは、^Ⅳ言はれたり、末の世にも、集などにも^Ⅴ入りなむ」とのたまひければ、道済、舞ひ奏でて出でぬ。長能、^③物思ひ姿にて、出でにけり。さきさき何事も、長能は上手を打ちけるに、

^④このたびは本意なかりけりとぞ。
春を惜しみて、三月小なりけるに、長能、
心憂き年にもあるかな二十日余り九日といふに春の暮れぬる

と詠み上げけるを、例の大納言「春は二十九日のみあるか」とのたまひけるを聞きて、ゆゆしき過ちと思ひて、物も申さず、音もせで「^Aにけり。さて、その頃より、例ならで重きよし聞き給ひて、大納言、とふらひに遣はしたりける返り事に、「春は二十九日あるか」と、^Ⅵ候ひしを、^⑤あさましき事が事をもして候ひけるかなと、心憂く嘆かしく候ひしより、かかる病になりて候ふなり」と申して、程なく、失せにけり。「さばかり心に」^Bたりしことを、よしなく言ひて」と、後まで大納言はいみじく嘆き給ひけり。

Ⅲ あはれにすぎずしかりける事どもかな。
(古今説話集)により一部改変

注 はし鷹 鷹狩に使う小型の鷹。

四条大納言 藤原公任のこと。当時の和歌の指導者。

三月小 陰暦で、ひと月が二十九日の三月。

問一 —— 線部 a、c の主語をそれぞれ文中の語を用いて書きなさい。

問二 空欄 A、B には対義語が入る。各空欄に入る適切な語をそれぞれ文中から抜き出して、そのままの形で書きなさい。

問三 —— 線部 i「孫にて」の「i」、「ii」入りなむ」の「na」、「iii」候ひし」の「し」について、それぞれ終止形と文法的意味を書きなさい。

問四 —— 線部 ①、⑤ の解釈として最も適切なものを次の中からそれぞれ一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 伝はりたる歌読み
- イ 世間に知れ渡った歌人
- ウ 宮中で評判の高い歌人
- エ 理解力にすぐれた歌人
- オ 何代も続く家柄の歌人

② 「道済がは、^a言はれたり」

- ア 道済の方は、そう言われてきたものだ
- イ 道済の方は、よくもそう言ったものだ
- ウ 道済の方は、さっとすく口にしたのだ
- エ 道済の方は、さっと簡単に詠んだのだ
- オ 道済の方は、さうは言つてよいものだ

③ 「物思ひ姿にて」

- ア 心が深く傷ついたそぶり
- イ 心の底から反省したそぶり
- ウ 恋しくてたまらない様子
- エ 心が辛く悩んだりさまで
- オ 悔しさのにじんだ面もち

④ 「このたびは本意なかりけり」

- ア 今回の事は自分だけが原因でなかった
- イ 今回の旅は自ら希望してはいなかった
- ウ 今回の事は思いどおりにならなかった
- エ 今回の旅は期待どおりにならなかった
- オ 今回の事は自分本来の志ではなかった

⑤ 「あさましき事が事」

- ア あきれるほど見苦しい不都合
- イ 情けないくらいに欲深い悪事
- ウ あきれるほど欲深い自分勝手
- エ 情けないくらいに単純な過ち
- オ あきれるほどひどい見当違い

問五 —— 線部 i「判せさせたてまつるに」について、「たてまつる」のは誰が誰に対してなのかを補って、できるだけ具体的に現代語訳しなさい。

問六 —— 線部 ii「あられば、宿借るばかりは、いかで濡れむぞ」とは、「あられ降る」の歌の批判だが、どのような批判なのかを、その批判の理由を明確にして説明しなさい。

問七 —— 線部 iii「あはれにすぎずしかりける事どもかな」は、どのようなことを指していたのか。最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 同じ程度の実力の二人の歌人が、相手の一人を指導者に批判させて病死するようしむける滑稽な風流さ。
- イ 指導者から自分の作品を批判されて病死するほど、和歌を上手く詠むことに深く執着した歌人の風流さ。
- ウ お互いに好意を寄せていた歌人同士が、指導者の過つた批判によって相手が病死したことを嘆く風流さ。
- エ 和歌の世界では実力がすべてに優先し、たとえ身分が高い歌人でもひどく下手な歌は死に値する非情さ。
- オ 和歌を上手く詠むことに命をかけたとしても、指導者の気まぐれですぐに評価が一変してしまう非情さ。

問八 —— 線部「蜻蛉の日記したる人」を次の語群のうちア〜カから、また、その人と同じ時代の文学作品をキ〜シから、それぞれ一つ選び、記号で書きなさい。

【人物】

- ア 菅原孝標の娘
- イ 藤原道長の妻
- ウ 大江匡衡の妻
- エ 紫式部の娘
- オ 藤原道綱の母
- カ 備前三司の母

【文学作品】

- キ 拾遺和歌集
- ク 山家集
- ケ 宇治拾遺物語
- コ 雨月物語
- サ 太平記
- シ 十六夜日記

(④) the same time, however, Japanese often put more value on maintaining group harmony than on completing tasks or finishing meetings on time. Many Westerners working in Japanese companies do not understand this and openly express how frustrated it makes them feel, which sometimes leads to even more problems.

When communicating interculturally, we should take the time to think about the other culture's perspectives of time. Remember, (B) [] for everyone.

出典 (一部改変) : Asako Kajiura and Gregory Goodmacher (2005). *This is Culture*, Nan'un-do

《注》 punctual 「時間を守る」 impersonal 「人間味のない」 interculturally 「異文化間で」

問1 下線部(A)を和訳しなさい。

問2 (①)~(④)に入る最も適切な語を(ア)~(エ)から1つ選び、記号で答えなさい。

- (①) (ア) for (イ) with (ウ) on (エ) to
- (②) (ア) At (イ) In (ウ) For (エ) As
- (③) (ア) in (イ) for (ウ) on (エ) by
- (④) (ア) In (イ) On (ウ) At (エ) Over

問3 [a]~[c]には、North Americans あるいはMexicans のいずれかが入ります。次の組み合わせの中で、適切なものを(ア)~(エ)から1つ選び、記号で答えなさい。

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
a	North Americans	North Americans	Mexicans	Mexicans
b	North Americans	Mexicans	North Americans	Mexicans
c	Mexicans	North Americans	Mexicans	North Americans

問4 下線部(B)が、「時間がいつも同じことを意味するとは限らない」という意味になるように、次の語を並べかえて[]に入れなさい。

[mean / does / same / always / time / not / thing / the]

問5 英文の内容と一致するものを(ア)~(カ)から3つ選び、記号順に答えなさい。

- (ア) M-time の文化には、時間が貴重であるという意味のことわざがある。
- (イ) P-time の文化では、友人との付き合いよりも仕事の約束を優先させることが多い。
- (ウ) P-time の文化の人は、同時に複数のことができないので仕事を中断することがある。
- (エ) M-time の文化の人々は、決して列を作って自分の順番を待たない。
- (オ) 日本人が集団の調和を重視するのは、P-time の文化の特徴を表している。
- (カ) 日本人と外国人の時間の考え方の違いから、問題が起きることがある。

著作権の都合上、ホームページ上での掲載ができませんので、出題された作品名・著者名・出版社をお知らせ致します。

作品名 : Timed Reading Third Edition

著者名 : Edward Spargo

出版社 : Glencoe McGraw-Hill

III 対話が完成するように、() 内に入る適切な表現を(ア)~(エ)から1つ選び、記号で答えなさい。

1.

Student A: It's difficult to decide what clothes to take on the Study Tour to Australia.

Student B: I agree. It's summer in Japan, but it's winter down there, isn't it?

Student A: Yes. () Do you think we need long coats?

Student B: Um... I don't know. Let's check the weather on the Internet.

- (ア) It is summer in Australia. (イ) Australia has no winter.
- (ウ) But I have no idea how cold it will be. (エ) It's summer in Japan.

2.

Miss Yoshida: We are going to make a restroom stop here. Please come back to the bus by 14:30.

Student: Miss Yoshida, shall we take our bags with us?

Miss Yoshida: No. I'll stay on the bus and watch over your bags. But you should take your valuables with you.

Student: () Thank you, Miss Yoshida.

- (ア) I do not mind. (イ) That's very kind of you.
- (ウ) Not at all. (エ) That's strange.

3.

Student A: I want to buy a computer, but I am still wondering whether I should buy a laptop or a desktop. Do you have a computer?

Student B: I have a laptop. It's convenient because it's easy to carry and I can use it anywhere.

Student A: I know, but a laptop usually costs more than a desktop.

Student B: I see. () Why don't we go to a shop and have a look? They might have some items on sale.

- (ア) You know what you want. (イ) It's a tough decision.
- (ウ) You've already made up your mind. (エ) I haven't decided it yet.

4.
Student A: I am thinking about joining a tennis club.
Student B: Really? Have you practiced tennis before?
Student A: Yes. I used to play tennis at junior high school but I stopped playing to prepare for my entrance exams. I would like to play again.
Student B: ()

- (ア) It was fine. (イ) Yes, you would.
 (ウ) You should practice more. (エ) Good idea!

5.
Customer: Hello. I would like to go to 183a Kirk Way. Here is the map. Could you tell me how much it will be?
Taxi driver: Let me see. OK. It will be about 15 dollars.
Customer: () Did you say "five zero" dollars?
Taxi driver: No, no. It will be about "one five" dollars.

- (ア) I beg your pardon? (イ) You are right.
 (ウ) You should pay for this. (エ) I can understand.

IV 英文と和文が同じ意味になるように、()内に入る適切な1語を答えなさい。

- The () books you read, the faster you can read them.
 たくさん本を読めば読むほど、速く読めるようになる。
- () you like it or not, you have to work to earn your own living.
 好きであろうとなかろうと、生計を立てるために働かなければならない。
- () lived in Australia for four years, she speaks English like a native speaker.
 オーストラリアに4年間住んでいたため、彼女は英語をネイティブ・スピーカーのように話す。
- May I ask you a ()?
 お願いがあるのですが。
- Have you ever () to Hokkaido?
 今までに北海道に行ったことがありますか。

V 英文と和文が同じ意味になるように【 】内の語句を並べかえなさい。ただし、文頭に来る語も小文字で示してあります。

- I [he / the exam / am / pass / afraid / won't].
 残念ながら、彼は試験に合格しないだろうと私は思う。
- In order to win the tournament, [day / he / hard / day / practiced / after].
 トーナメントで勝つために、彼は来る日も来る日も必死に練習した。
- It is only natural [the news / surprised / that / his mother / at / was].
 彼の母親がその知らせに驚いたのもっともなことだ。
- [kept / the church bells / sleeping / me / from].
 教会の鐘で眠れなかった。
- I want to [possible / as / as / Tokyo / soon / leave].
 できるだけ早く東京を立ちたい。

平成29年度入学試験
 英語

解答用紙

志望学科名		受験番号		氏名	
-------	--	------	--	----	--

I

1 []

2 ① [] ② [] ③ [] ④ []

3 []

4 []

5 []

II

1 ① [] ② [] ③ [] ④ [] ⑤ [] ⑥ []

2 []

3 []

4 []

5 The [] l.

6 []

III

1 [] 2 [] 3 [] 4 [] 5 []

IV

1 [] 2 [] 3 []

4 [] 5 []

V

1 I [] l.

2 In order to win the tournament, [] l.

3 It is only natural [] l.

4 [] l.

5 I want to [] l.

平成29年度入学試験問題

国語

試験入試【1期】 2月2日実施
 (4学科共通)

注意事項

- 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- この問題冊子の問題部分は、全部で10ページあります。
- 解答用紙の所定の欄に、志望学科名・受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
- 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に縦書きで記入すること。
- 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて、試験監督者に知らせること。
- 試験時間は60分間です。
- 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 試験終了後、解答用紙は問題冊子の上に伏せて置くこと。
- この問題冊子は持ち帰らないこと。

□ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

- 1 父母の薫陶を受ける。
- 2 彼は独断な人物だ。
- 3 職業で栄えた街。
- 4 鉄道敷設のための工事。
- 5 大臣からの諮問。

□ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(点画をはつきり書くこと)

- 1 本日の売り上げのいいけい。
- 2 しきと与える。
- 3 木をばつさいする。
- 4 はんぎつな仕事を頼まれる。
- 5 運賃をせいさんする。

□ 次の問いに答えなさい。

- 1 次の文の線部分と文法的な性質が同じものを次から一つ選び、記号で答えなさい。
・刻限が迫っていた。そこで、たたちに目的地に向かうことにした。

- ア もっと静かにしてください。 イ 荷物はそちらに置いてあります。
エ ずいぶんと速く来ました。 オ できるだけすみやかに動きなさい。
- ウ それはあまりにひどい仕打ちだ。

2 A、Bの意味に該当する四字熟語を、後からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

A……意気盛んに話し合ったり、議論したりすること。
B……澄み切った心が落ち着いているようす。

- ア 曖昧模糊 イ 意気消沈 ウ 軽率妄動 エ 感慨無量 オ 談論風発 カ 博覧強記
キ 百家争鳴 ク 明鏡止水

3 慣用句の使い方として適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。
ア 知識を守る イ 醜態にならず ウ 斜に打つ エ 奇をてらう オ 威儀を招く

- 4 次の漢字の部首名が正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。
ア「曲……うけは」 イ「烈……したじころ」 ウ「階……おおざとへん」
エ「厚……まだれ」 オ「補……ころもへん

□ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

二十世紀は、イデオロギーの時代であり、進歩を前提とする理論の時代だった。「その正解である理論」をマスターしてきると実践できたら、すべてはうまく行く——そういう思い込みが、世界全体に広がっていた。そういう状況の中では、「自分の現実をなんとかしてくれ、正解はどこにある」という考え方もたやすく生まれるだろう。その人達は学習好きになって、次から次へと「理論」を漁る。一つの理論がだめになったら、もう一つ別のナントカ理論へと走る。思想さえも流行になったら、その後は、「流行」さえも思想である。「それを知らなかったら、時代からおいてきばりを食らわれる」という不安感の下では、流行もたやすく思想になり、であればこそ、二十世紀末には、わけのわからない「宗教もとき」がさまざまな事件を引き起こした。

「理論の合理性を求めて、どうして人は宗教という超理論へ走ってしまうのか?——二十世紀末の「宗教もとき」が引き起こした惨劇に対して、多くの人達はこのように首をひねった。しかし、その求められた「理論」が、「なんでも解決してくれる万能の正解」の一つだったとしたら、この矛盾はたやすく解決されるだろう。「なんでも解決してくれる万能の正解」は幻想であり、これはそもそも宗教的なものだからだ。

二十世紀は理論の時代で、「自分の知らない正解はどこにあるはず」と多くの人は思い込んだが、これは「二十世紀病」と言われてしかるべきものだろう。「どこかに、正解はある」と思い、「それが正解だ」と確信したら、その学習と実践に一路邁進する。二十世紀のそのはじめには社会主義があつて、これをこそ「正しい」と思った人達は、これを熱心に学習し実践しようとした。やがてそこにさまざまな理論が登場して、第二次世界大戦後の二、三十年間は、「世を風靡したナントカ理論」の花盛りとなる。そこで激化したのは、子供の進学競争ばかりではない。大人だとしてやはり、やたらと学習意欲で猪突猛進をしていたのである。学習——つまりは、③「である。ここでは、「正解」に対する疑問はクワイだった。それが「正解」であること信じて熱心に学習することだけが正しく、その「正解」に対する疑問が生まれたら、「新しい正解を内含している(はずの)新理論」へと走る——これが一般的なあり方だった。

「どこかに、正解はあるはずだ」という確信は動かぬまま、理論から理論へと走って、理論を漁ることは④となり、④は思想となる。やがては、なごりなごりかわからない、混沌の時代となつて、そこに訪れるのが、「正解である可能性を含んでいる(はずの)情報」をキャッチしなければならぬ」という、情報社会である。

どこかに「正解」はあるはずなのだから、それを教えてくれる「情報」を捕まえないければならぬ——そのような思い込みがあつて、二十世紀末の情報社会は生まれるのだが、それがどれほど役に立つものかはわからない。しかし、「正解」につながる(はずの)情報を仕入れ続けなければ脱落者になってしまう——という思い込みが、一方にはある。だからそれを続けなければならぬ。それをし続けることによって得ることができるのは、「自分もまた、正解はどこかにある」と信じ込んでいる二十世紀人の一人である——⑤「だけである。だからこそ、情報社会の裏側では、得体の知れない⑥もまた、同時進行でひっそりと広がって行く、情報社会でなにを手に入れられるのかは知らないが、情報社会の一員にならなければ、情報社会から脱落した結果の孤独を味わわなければならないからである。

そもそも「恥の社会」である日本に、「自分の知らない、正解がどこかにあるはず」という二十世紀病が重なってしまった。その結果、「わからない恥」は、日本社会に抜きがたく確固としてしまったのである。しかし、その二十世紀は終わってしまった。終わって行く二十世紀には、「もしかしらもう、正解はないのかもしれない……」という不安感が漂っていた。どこにも「画期的な新理論」はない。理論の代用品でもあつた「画期的なヒット商品」もない。パソコンやインターネットが画期的であつたとしても、それがどこまで必要なかはわからない。なぜかと言えば、その「必要」は「どこかに正解があるはず」という、二十世紀的な思い込みの上に存在するものだからである。

よく考えてみればわかることだが、「なんでもかんでも一挙に解決してくれる便利な、正解」などというものはない。そもそも幻想の中にしか存在しないものである。「二十世紀が終わると同時に、幻滅もやって来た」と思う人は多いが、これもまた二十世紀病の「種」である。二十世紀が終わると同時にやって来たのは、「幻滅」ではなく、ただの「現実」なのだ。

人はこまめに挫折を繰り返す。一度手に入れただけの自信は、たやすく役立たずになり変わる。人はたんびたんびに「わからない」に直面して、その疑問を自分の頭で解いていくしかない——これは、人類史を貫く不変の真理なのである。自分がぶち当たった壁や疑問は、自分オリジナルの挫折であり疑問である。「万能の正解」という便利なものがなくなつてしまった結果なのではない。それを「幻滅」と言うのなら、それは、「なんでも他人まかせですませておける」と思い込んでいた、⑦の幻滅なのである。二十世紀に定着してしまつたものは「個人の自由」だが、そこから生まれるのは、「自分の挫折は自分オリジナルの挫折である」と言い切る権利である。「自分オリジナルの挫折」は、結局のところ、自分で切り開くしかないものである。

二十世紀が終わって、人間は再び過去の次元に戻った。ここでは、困難を切り開くものは、常に「自分の力」だった。「自分の力」がふるようになる前に、「どうしたらいいのかわからない、なにがなんだかわからない」という混沌に吞み込まれても不思議ではない。人間は常に、そういうところからスタートしてきたのである。

「わからない」は、あなた一人の恥ではない。恥だとしても、「この世のどこかに、万能の正解がある」とばかり信じて、簡単に挫折する「自分自身の特性」を認めないことが恥なのである。「特性」がいいものだとはいえない。

「どこにも正解はない」という、混沌の中で二十世紀は終わり、その混沌の中で二十一世紀がやって来た——そう思ってしまったら、もう二十一世紀は終わらぬ。「わからない」からスタートしたものが、「わからない」のゴールにたどり着いてしまった。これが間違っているのは、既に言った通りで、であればこそ二十一世紀は、人間の前に再び訪れた。「わからない」をスタート地点とする、いとも当たり前の時代なのである。
(橋本治「わからない」という方法 集英社による)

問一 この文章の内容を大きく二つに区切ると、どの段落から後半部分が始まりますか。段落の始まりの五文字を書きなさい。

問二 線部①「この矛盾」の説明として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 一つの理論を究めていくことなく、次から次へと身近にある理論へと突き進んでいったこと。
- イ なんでも解決してくれる理論を信じることによつて、人々が宗教から離れていってしまったこと。
- ウ そのときは単なる流行でしかなかったような理論が、一つの思想として広がっていったこと。
- エ 宗教もどきのような理論にもかかわらず、多数の人々が万能の理論として受け入れていったこと。
- オ 理論の合理性を求めたのに、合理性とは相容れないような宗教に強く傾いていったこと。

問三 線部②「しかるべき」の意味を書きなさい。

問四 ③には「学習」についての説明が入ります。ここに入る最も適切な説明を次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 既に明らかになっているはずの「正解」の存在を信じ、それを我が物としてマスターしていくこと。
- イ 「正解」があるはずだという前提に立ちつつ、それを解くための理論の存在を証明していくこと。
- ウ これまでの理論で「正解」できなかったことを、新たな理論を用いて、「正解」を導いていくこと。
- エ まだ解き明かされていない「正解」に対して、自分の理論を用いて解答を明らかにしていくこと。
- オ これまで、「正解」とされている理論の存在を次々に否定しながら、新しい理論を構築していくこと。

問五 ④の二つの空欄には同じ言葉が入ります。ここに入る言葉を漢字二文字で書きなさい。

- 問六 ⑤ ⑥には対となるような言葉が入ります。それぞれに入る言葉を次から選び、記号で答えなさい。
- ア 孤独感 イ 絶望感 ウ 生活感 エ 既視感 オ 一体感
- カ 危機感 キ 責任感 ク 無力感 ケ 距離感 コ 存在感

問七 線部の「情報社会」とありますが、この説明として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 他人よりも価値のある情報を、少しでも早く手に入なければならないという思い込みで多くの人が陥っている社会。
- イ まだ人に知られていない新たな情報の中に、求めている正解の可能性があると思ひ込みが多くなった社会。
- ウ 自分にとって価値ある情報よりも他人が求めている情報こそ価値があると思ひ込みが広がっている社会。
- エ 少しでも正解の可能性のあるかもしれない情報を得なくてはならないと思ひ込みで人々が動いている社会。
- オ 正解そのものよりも、正解を教えられる情報を得ることにこそ価値があると思ひ込みで人々が動くようになった社会。

問八 線部③「これもまた二十世紀病の一種である」とありますが、これとは別の種類の「二十世紀病」とはどのようなことですか。本文中より三十一文字で探し、最初と最後の三文字を解答欄に合うように書きなさい。

問九 ⑨に入る最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 研究者 イ 不精者 ウ 競争者 エ 頑固者 オ 受難者
- 問十 この文章の内容として当てはまるものを次から二つ選び、記号で書きなさい。
- ア 二十一世紀では、「自分の力」で困難を切り拓いていかなければならないが、そこに待っているのは「自分のオリジナルの挫折」だけではない。
 - イ 二十世紀が終わった結果、二十世紀病はさらに重篤なものになってきたが、インターネットはこの問題を解決する一つの有効な手段なのである。
 - ウ 自分がぶち当たった壁や議論は、自分の頭で解いて解決していかななくてはならないのだが、これは人類を貫く普遍の真理なのだと考えるだろう。
 - エ 「わからない」恥の図式が次第にあいまいになったのは、日本の特質と言われる「恥の文化」に、二十世紀病が重なっていった結果である。
 - オ 二十世紀は進歩を前提とする理論の時代であり、人々は一つの理論がだめならば別の理論へと移り変わっていくことが当然のようになっていた。
 - カ 二十一世紀に入っても人々は二十世紀と同じように、時代からおいでいかれることに強い不安感を抱いていたのだが、それは全く幻想であった。

問十一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

今はむかし、名産の里に、なにかといふ商人ありけり。さるは、城をこに引き移され(①)き頃より住みて久しき家なりと云ふ。その家に、いと古き白なまをりける。いつの頃よりか朽ちこぼれたりければ、ものくまに捨て、年ごろ雨露にさらされてありけるを、今はこの物なまの益なきを、(②)かくておきたるべうもあらず、薪になしてんとて打ちくだきてけり。

かくて夏の頃、湯あみせん料の湯にわかさんとて、かの薪をさしくへけるに、そのけぶり、近くも遠くもみちひろりて、えならぬ香りのしけるを、家の内の人どもは(③)さも知らでありけるに、そのわりに香のことにくはしき人あやしびて、かばかりめでたき香の、こころ所せきまでにはひみちぬるはいかなることにかあらん、いつくのたが家ぞ、とこにかしこ求めありけるに、なにがしが家なりければ、いそぎ(④)あるじにかうかうなんといへば、はじめて心づきて、さはこの薪にこそ、とてやがて焼きとてめ、残りける木をかの人に見せけるに、いみじうめでたき(⑤)なるよしをぞいひける。あるじいとうれしく悦びながら、おおかたにたき尽くして今は半らにも足ら(⑥)ず(⑦)ければ、さはかりよきものとも知らで、たき捨てたる(⑧)おのがしれ心はや、とて口惜しかりける。

かくてこのころ、世にめづらしきことにて、(⑨)里もとどろに、その頃のこころにひもてはやしければ、殿のお前にもきこしめして、取りわけて奉る(⑩)へし(⑪)よし仰せことありけるままだ、すなはち奉りければ、(⑫)くさくさの給ひけるとなん。また、かのながしが親族に歌よむ人ありて、年ごろ冷泉大納言の君にをりをりまゐりければ、かの御許にも奉りけるに、いたうめで給ひて、それが名を「夏衣」とつけ給ひて、御長歌よみて給ひけるとなん。

⑩かの家にはいつの世よりか伝へもたりけん。いとめづらしきことなりけり。
(河の辺の翁物語)による

問十二 助動詞(⑬)き(⑭)ず(⑮)べし(⑯)を、本文中にあてはまるように活用させて書きなさい。

問二 — 線部②「かくておきたるべうもあらず」の口語訳を次から一つ選び、記号で答えなさい。
 ア そこにあつたのを見たおぼえはないが
 イ 簡単にはできないことかと思われて
 ウ これまでも役に立ったことはないはずだけれど
 エ 借りているものだから仕方がないので
 オ このままにしておくわけにもいかないから

問三 — 線部③「さも知らで」とは、何を知らなかつたのですか。次から一つ選び、記号で答えなさい。
 ア 夏だから湯あみをしよう、と主人が相談していたこと
 イ 番のことにくわしい人に、わざとしているのかと疑われたこと
 ウ がまんできないような香りを、家族にかがせようとしたこと
 エ 火にくべた薪から、何とも言えないよい香りがしたこと
 オ 湯あみをする桶に、薪を入れた後でさし水をしたこと

問四 — 線部④「あるじにかうかうなん」と言つたので、「あるじ」はどうしましたか。現代語で書きなさい。

問五 ⑤にあてはまる語を、次から一つ選び、記号で答えなさい。
 ア 香木 イ 枯れ木 ウ 前栽 エ 枝ぶり オ 薪

問六 — 線部⑦「おのがしれはや」にあらわれている思いを、次から一つ選び、記号で答えなさい。
 ア 自慢 イ 後悔 ウ 軽蔑 エ 驚愕 オ 熱中

問七 — 線部⑧「里もどろに、その頃のごとくさにいひもてはやしければ」の意味を次から一つ選び、記号で答えなさい。
 ア 村里のあちこちで、そのことを持てあまして困つていたために
 イ 村里でも都でも、何かにつけてほめられていたりすると
 ウ 村里で一番というくらいに、色々ともてなしを受けたのならば
 エ 遠くの村里まで知れわたるくらいに、当時からうわさしたので
 オ すくさま、村里からの贈り物が届けられるとやっかいだから

問八 — 線部⑨「くさくさの給ひけるとなん」の意味を次から一つ選び、記号で答えなさい。
 ア いろいろな物を、くたさつたそうだと。
 イ たまたま、お聞きになつたはずなのだ。
 ウ いやいやながら、差し上げたことだ。
 エ わざわざ、尋ねて来られることもある。
 オ とくどき、何かをおっしゃるらしい。

問九 — 線部⑩「かの家」とは、だれの家のことですか。次から一つ選び、記号で答えなさい。
 ア 殿 イ 商人 ウ 番のことにくはしき人 エ 親族 オ 大納言

問十 「長歌」がもっとも多く載っている和歌集を、次から一つ選び、記号で答えなさい。
 ア 若菜集 イ 古今和歌集 ウ 山家集 エ 金槐和歌集 オ 万葉集

1
2
3
4
5

1
2
3
4
5

1
2
A
B
3
4

問一
問二
問三

問四
問五
問六 ⑤
⑥
問七

問八
こと

問九
問十

問一 ①
②
③

問二
問三

問四

問五
問六
問七

問八
問九
問十

志望学科
受験番号
氏名

国 語

試験入試【1期】 2月3日実施
(4学科共通)

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の問題部分は、全部で8ページあります。
3. 解答用紙の所定の欄に、志望学科名・受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に縦書きで記入すること。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて、試験監督者に知らせること。
6. 試験時間は60分間です。
7. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
8. 試験終了後、解答用紙は問題冊子の上に伏せて置くこと。
9. この問題冊子は持ち帰らないこと。

四 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

言葉は文化だと言われます。しかしながら、その文化のなかにどっぷり浸かって暮らしていると、そのことはあまりピンときません。私も日本文化にどっぷり浸かっているので、外から日本文化を眺めている留学生の一言にハッとすることがあります。

ある女子留学生から、「女性は「かばん」という語を使わないのですね」と言われてハッとしました。そういえば、「かばん」というのですが、女性は自分の使う「かばん」と呼び、「バッグ」とは呼ばないことに気づきました。

似たような例としては、女性は「散髪」には行かず、「カット」に行くことがあります。「散髪」は床屋で、「カット」は美容院でするものだからでしょうか。そう考えると、「バッグ」や「カット」は女性語です。

また、別の留学生から「やんちゃする」という意味ですか。男子にしか使わないみたいなんですけど」と言われて驚きました。たしかにそうです。(中略)

最近では、「お茶目なおじいさん」もいるようですから、少しずつ時代は変わっているのかもしれませんが、①「おてんばなおじいさん」や「じやじや馬のおじいさん」まではさすがにいないようです。

留学生に文化を説明するのは苦勞します。私は、「義理チョコ」の説明をして、留学生になかなか理解してもらえなかった経験があります。好きでもない人になぜ自分のお金でチョコを買って配らなければならないのが理解できなかったようです。(中略)

日本語が国際化していく昨今、こうした読み手が自分の書いたものを読むかもしれないという意識は必要になってきていると思います。

このように、文化というものは、自文化にどっぷり浸かっている人には見えにくいものですが、そうした隠れた文化を②あぶり出す

概念があります。それが、有標と無標です。

無標は典型的・一般的なもの、いわば③デフォルトの場合で、とくに標識がつかないのになんか、有標は典型的・一般的でないもの場合で、特殊な標識がつかます。

「ポスト」や「消防車」は、日本文化のなかでは通常赤い色をしていますので、わざわざ「赤いポスト」「赤い消防車」と言ったりしません。「ポスト」「消防車」のなかに赤いという意味が含まれているからです。これが無標です。

一方、「黒いポスト」や「青い消防車」があった場合、これは珍しいものですので、「黒い」「青い」という標識を加えて有標として表現します。

有標と無標の議論がよく問題になるのが、女性が有標になる語です。「女医」「女優」**A**などは、女性のとみだに有標になるからです。

「男医」「女優」という言葉はないわけではありませんが、「医者」「俳優」という無標の場合、男性がイメージされがちです。(中略)

つまり、こうした職業では男性が無標、女性が有標だと考えられているわけです。

こうした語を性差別語(セクシスト・ランゲージ)と見なし、その改善を目指す政治的公正性(ポリテイカル・コレクトネス)という考え方が広まり、こうした習慣は変えられつつありますが、それでも、根本的な発想まではなかなか変わらないように感じられます。

たとえば、「サラリーマン」や「カメラマン」には「マン」が入っています。「サラリーマン」は「ビジネスパーソン」に、「カメラマン」は「写真家」や「フォトグラファー」に言い換え可能ですが、「サラリーマン」という和製英語は今でもよく使われますし、「女性カメラマン」という矛盾した言い方もしばしば耳にします。

もちろん、有標であることが悪いということではありません。特殊が「例外」である場合は問題視されがちですが、特殊が「特別」であればむしろ有標のほうが望ましくなります。

スーパーやデパートに行くとき、有標なものがたくさん並んでいます。

- ・ **B** 因産若鶏、駿河産産エビ、地場産ほうれん草
- ・ 新しさ 新米ササニシキ、新鮮イワシ、朝採りダイコン
- ・ **C** 徳用タマネギ、業務用チーズ、特大海老

二 次の一線部の漢字をひらがなで直しなさい。

- 1 新刊を**上**梓した。
- 2 巧敏な技が光る。
- 3 矜持を持って臨む。
- 4 故人を**恠**む。
- 5 前例に**倣**う。

三 次の一線部のひらがなを漢字に直しなさい。(点画をはっきり書くこと)

- 1 しゅうら**い**徹底を図る。
- 2 打開のためのせん**い**策を練る。
- 3 この事件はとく**い**な事例だ。
- 4 広告をの**せ**る。
- 5 工夫をこ**ら**す。

四 次の各問いに答えなさい。

1 次の①②③の意味を表す熟語をそれぞれ後から選び、記号で答えなさい。

- ①志をかたく保持して屈しないこと。
- ②価値や力量を判定する材料となるもの。
- ③いまだかつて起ったことがないこと。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| ア 有頂天 | イ 未曾有 | ウ 千里眼 | エ 登竜門 | オ 不退転 |
| カ 桃源郷 | キ 破天荒 | ク 試金石 | ケ 老婆心 | コ 生兵法 |

2 「肩までどっぷり浸かる」の「どっぷり」と同じ品詞の単語を次の各傍線部の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|-------------|------------------|------------|
| ア 花が美しく咲く。 | イ 猫が静かに寝ている。 | ウ 彼は堂々と話す。 |
| エ 戸がカタカタ鳴る。 | オ のどがからがらに乾いている。 | |

・安さ——特価アイス、格安コーヒ、激安バスター
 ・健康——有機納豆、減農薬トマト、無添加ソーセージ
 ・D——プレミアム・ビール、特選サラダ油、極上焼きそば
 たんに「若鶏」とするより「国産若鶏」、「ササニシキ」とするより「新米ササニシキ」、「タマネギ」とするより「徳用タマネギ」、「アイス」とするより「特価アイス」、「納豆」とするより「有機納豆」、「ビール」とするより「プレミアム・ビール」とするほうが、お客の手が伸びるでしょう。

B——新しさ C——安さ、健康 D——など、その商品の特徴を語の前に付加することで、有標であることを示しています。もちろん、その商品の特徴が特別な感じを与え、付加価値を生み出し、商品の購入意欲をそそぐことになるわけです。ただ、問題は、言葉の場合、いくら派手にしてもコストがかからないという点です。そのため、売り場が有標な表現で溢れかえってしまいます。ここでは、④言葉のインフレです。

E

極まじしいのは、⑤有標な商品がヒットすると、それが普及し、無標になるというジレンマです。(中略)
 JRでは、特急が普及した結果、急行がほとんどなくなり、特急のほうが料金が高く、経営上好都合だったのでしょう。しかも、かつては夢の特急であった新幹線が、今では全国に張りめぐらされることで無標になりつつあり、もともとの「特急」は、「特別急行」ところか、単なる遅い「特急」になりつつあります。
 悲惨なのは「急行」と「快速」です。本来は「現場に急行する」「快速を飛ばす」のように速い語感を持っていたこの二つの語が、なんとなく遅く見えてしまうのも、時代の流れでしょう。
 こうした社会的風潮も、有標と無標というフィルターを通すと、的確に捉えることが可能です。
 (石黒圭「語彙力を鍛える 量と質を高めるトレーニング」による。なお問題作成上、一部改変したところがある。)

問一——線部①「おてんばなおじいさん」、「じゃじゃ馬のおじいさん」に代わることでできるこの二つの具体例として、適切ではないものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- イもを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。
 ア おしとやかなおねえさん イ 貞淑なおとうさん ウ 二枚目のおかあさん
 エ 紅一点のおじいさん オ わんぱくなおばあさん

問二——線部②「あぶりだす」、線部③「アフォルト」は、ここではどのような語に置き換えることができるか、それぞれ次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ②——ア 顕在化させる イ 象徴化する ウ 仮想化させる エ 暗号化する オ 活性化させる
 ③——ア 凡庸 イ 通常 ウ 世俗 エ 原則 オ 尋常

問三——空欄 A に入る具体例を考え、答えなさい。

問四——空欄 B C D (どれも二か所ずつある) に入る言葉として適切なものをそれぞれ次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- B——ア 種別 イ 季節 ウ 産地 エ 生産者 オ 生産方法
 C——ア 量 イ 質 ウ 味覚 エ 嗜好 オ 食感
 D——ア 親近感 イ 重量感 ウ 高級感 エ 存在感 オ 生活感

問五——線部④「言葉のインフレです」とあるが、ここで用いられている表現技法を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 対句法 イ 体言止め ウ 擬人法 エ 倒置法 オ 比喩法

問六——空欄 E には、次の a d の各文をどのように並べ替えた文章が入るか。最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- a ちなみに、保険会社に勤務していた父によれば、「プレミアム」はもともと保険用語だそうです。
 b それが、高級感を演出できる名前として定着した結果、ここまで普及したと考えられます。

c 最近、「プレミアム普通紙」というおもしろい言葉を見つけました。
 d 質の高い普通紙なのでしたが、少々行きすぎの感があります。

- a a c l b l d イ b c l a l d ウ b l d c l a
 エ c l a l d l b オ c l d l a l b

問七——線部⑤「有標な商品がヒットすると、それが普及し、無標になるというジレンマです」とはどういうことか。次の中から最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 無標と有標は、現実の商業活動においては、明確な区別ができないということ。
 イ 有標化した商品の価値を維持するためには、無標という性質も必要だということ。
 ウ あえて無標のままでいることが、結果としてヒットにつながることもあるということ。
 エ ヒットを目指して有標化したものの、実際に広まると有標化が保てなくなるということ。
 オ 有標化するということは、結局、無標化と同義であるという皮肉な現実があるということ。

問八——次のアウオの中から、本文の内容に合うものを二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 自国の文化について認識を深めるためにも、外国人の意見は積極的に聞くべきだ。
 イ 言葉が有する文化的、社会的背景まで外国人に説明するのは難しい。
 ウ 有標・無標という概念は、外国人に日本語について説明する際の有効な視点となる。
 エ 有標を意識しすぎた命名法は、差別を生みだしやすいという欠点がある。
 オ 何が有標になるかは、社会の進展や風潮とも関わっている。

問九——この文章のタイトルとして最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 語の社会性 イ 語感のズレ
 エ 多義語のあいまいさ オ 誤用の回避 ウ 語の適切な配置

問十——次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

俊恵法師が家を歌林苑と名付けて、月ごとに会し待りに、祐盛法師その会衆にて「寒夜千鳥」といふ題に「千鳥もきり鶴の毛ころも」といふ歌を(1)詠むたりければ、人々「めづらし」などいふほどに、兼覚といひし人、たびたびこれを詠じておもしろく侍り。ただし寸法やはず侍らむといひ(2)出づたりければ、どよみになりて、笑ひのしりければ、ことさめてやみにけり。「いみじき秀句なれどもかやうになりぬればかひなきものなり」と祐盛語り侍りしか。すべてはこの歌の心えず侍るなり。鳥はみな毛をこるもとするものなれば、ほどにつけて千鳥もみづからの毛ころも(3)持つずやあるべき。必ずしも寸法ことのはかなる借り物すべきにあらず。
 *俊恵法師・祐盛・兼覚 平安時代末期の歌人。
 歌林苑 俊恵の家の別名。ここで活動した歌人達の集団もそのように呼ばれる。

問一——線部にはどのような漢字をあてるのがふさわしいか。一文字で記しなさい。

問二——(1)(2)(3)の「詠む」「出づ」「持つ」を適切に活用させなさい。

- 問三——にはどのような助詞が入るか。最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。
 アこそ イなど ウなむ エは オや

問四——線部①③の解釈として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ①
 ア 熱気がさめ周囲は暗くなった。
 イ 興味が失せて会は閉じられた。
 ウ 笑わない人はその場を立ち去った。
 エ 酔いをさましてから宴を中止した。
 オ 静かにするよう注意して終わった。

② ア 法師に批評されたので、不愉快になってしまった。
イ 寸法があわないから、努力してもその甲斐がない。
ウ 題にふさわしくないで、誰もほめないのである。
エ 歌として下手であると、どう詠んでも効果がない。
オ からかいの対象になつてしまうと、無意味である。

③ ア 年齢相応に
イ 種類に応じて
ウ 自分で身につけて
エ 寒い季節に合わせて
オ 経済状態にふさわしく

問五 ～～～～ 線部の「難」と同じ意味で用いられている「難」を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 難関 イ 遭難 ウ 多難 エ 難解 オ 非難

問六 —— 線部④の「寸法ことのほかなる借り物」とは何を借りることがか。本文中の語句を用いて八文字以内で答えなさい。

問七 文章中に「 」に入っていない会話が一箇所ある。その最初と最後の三文字を示しなさい。

問八 『無名抄』以外の鴨長明の作品を漢字で書きなさい。

㊦

㊥

㊤

㊤

㊤

問一	問二	問三	問四	問五	問六	問七	問八
1	①	A	①	問一	E	問七	問八
2	②	B	②	問二	問七	問七	問八
3	③	C	③	問二	問七	問七	問八
4	④	D	④	問二	問七	問七	問八
5	⑤	問五	⑤	問二	問七	問七	問八
6	⑥	問六	⑥	問二	問七	問七	問八
7	⑦	問八	⑦	問二	問七	問七	問八
8	⑧	問九	⑧	問二	問七	問七	問八
9	⑨	問一〇	⑨	問二	問七	問七	問八
10	⑩	問一一	⑩	問二	問七	問七	問八
11	⑪	問一二	⑪	問二	問七	問七	問八
12	⑫	問一三	⑫	問二	問七	問七	問八
13	⑬	問一四	⑬	問二	問七	問七	問八
14	⑭	問一五	⑭	問二	問七	問七	問八
15	⑮	問一六	⑮	問二	問七	問七	問八
16	⑯	問一七	⑯	問二	問七	問七	問八
17	⑰	問一八	⑰	問二	問七	問七	問八
18	⑱	問一九	⑱	問二	問七	問七	問八
19	⑲	問二〇	⑲	問二	問七	問七	問八
20	⑳	問二一	㉑	問二	問七	問七	問八
21	㉒	問二二	㉒	問二	問七	問七	問八
22	㉓	問二三	㉓	問二	問七	問七	問八
23	㉔	問二四	㉔	問二	問七	問七	問八
24	㉕	問二五	㉕	問二	問七	問七	問八
25	㉖	問二六	㉖	問二	問七	問七	問八
26	㉗	問二七	㉗	問二	問七	問七	問八
27	㉘	問二八	㉘	問二	問七	問七	問八
28	㉙	問二九	㉙	問二	問七	問七	問八
29	㉚	問三〇	㉚	問二	問七	問七	問八
30	㉛	問三一	㉛	問二	問七	問七	問八
31	㉜	問三二	㉜	問二	問七	問七	問八
32	㉝	問三三	㉝	問二	問七	問七	問八
33	㉞	問三四	㉞	問二	問七	問七	問八
34	㉟	問三五	㉟	問二	問七	問七	問八
35	㊱	問三六	㊱	問二	問七	問七	問八
36	㊲	問三七	㊲	問二	問七	問七	問八
37	㊳	問三八	㊳	問二	問七	問七	問八
38	㊴	問三九	㊴	問二	問七	問七	問八
39	㊵	問四〇	㊵	問二	問七	問七	問八
40	㊶	問四一	㊶	問二	問七	問七	問八
41	㊷	問四二	㊷	問二	問七	問七	問八
42	㊸	問四三	㊸	問二	問七	問七	問八
43	㊹	問四四	㊹	問二	問七	問七	問八
44	㊺	問四五	㊺	問二	問七	問七	問八
45	㊻	問四六	㊻	問二	問七	問七	問八
46	㊼	問四七	㊼	問二	問七	問七	問八
47	㊽	問四八	㊽	問二	問七	問七	問八
48	㊾	問四九	㊾	問二	問七	問七	問八
49	㊿	問五〇	㊿	問二	問七	問七	問八
50	1	問五一	1	問二	問七	問七	問八
51	2	問五二	2	問二	問七	問七	問八
52	3	問五三	3	問二	問七	問七	問八
53	4	問五四	4	問二	問七	問七	問八
54	5	問五五	5	問二	問七	問七	問八
55	6	問五六	6	問二	問七	問七	問八
56	7	問五七	7	問二	問七	問七	問八
57	8	問五八	8	問二	問七	問七	問八
58	9	問五九	9	問二	問七	問七	問八
59	10	問六〇	10	問二	問七	問七	問八
60	11	問六一	11	問二	問七	問七	問八
61	12	問六二	12	問二	問七	問七	問八
62	13	問六三	13	問二	問七	問七	問八
63	14	問六四	14	問二	問七	問七	問八
64	15	問六五	15	問二	問七	問七	問八
65	16	問六六	16	問二	問七	問七	問八
66	17	問六七	17	問二	問七	問七	問八
67	18	問六八	18	問二	問七	問七	問八
68	19	問六九	19	問二	問七	問七	問八
69	20	問七〇	20	問二	問七	問七	問八
70	21	問七一	21	問二	問七	問七	問八
71	22	問七二	22	問二	問七	問七	問八
72	23	問七三	23	問二	問七	問七	問八
73	24	問七四	24	問二	問七	問七	問八
74	25	問七五	25	問二	問七	問七	問八
75	26	問七六	26	問二	問七	問七	問八
76	27	問七七	27	問二	問七	問七	問八
77	28	問七八	28	問二	問七	問七	問八
78	29	問七九	29	問二	問七	問七	問八
79	30	問八〇	30	問二	問七	問七	問八
80	31	問八一	31	問二	問七	問七	問八
81	32	問八二	32	問二	問七	問七	問八
82	33	問八三	33	問二	問七	問七	問八
83	34	問八四	34	問二	問七	問七	問八
84	35	問八五	35	問二	問七	問七	問八
85	36	問八六	36	問二	問七	問七	問八
86	37	問八七	37	問二	問七	問七	問八
87	38	問八八	38	問二	問七	問七	問八
88	39	問八九	39	問二	問七	問七	問八
89	40	問九〇	40	問二	問七	問七	問八
90	41	問九一	41	問二	問七	問七	問八
91	42	問九二	42	問二	問七	問七	問八
92	43	問九三	43	問二	問七	問七	問八
93	44	問九四	44	問二	問七	問七	問八
94	45	問九五	45	問二	問七	問七	問八
95	46	問九六	46	問二	問七	問七	問八
96	47	問九七	47	問二	問七	問七	問八
97	48	問九八	48	問二	問七	問七	問八
98	49	問九九	49	問二	問七	問七	問八
99	50	問一〇〇	50	問二	問七	問七	問八

志望学科
受験番号
氏名

国語

試験入試【2期】 (4学科共通)

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の問題部分は、全部で9ページあります。
3. 解答用紙の所定の欄に、志望学科名・受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に縦書きで記入すること。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて、試験監督者に知らせること。
6. 試験時間は60分間です。
7. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
8. 試験終了後、解答用紙は問題冊子の上に伏せて置くこと。
9. この問題冊子は持ち帰らないこと。

□ 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

前近代日本においては、和歌が漢詩に対抗して作られたように、漢文・漢詩という他者の言語に対する自分たちの言葉を示す意味で「和語」・「やまとことば」・「やまとことば」などが用いられたが、これらは和歌や歌論の世界で用いられることが多く、通常は「ことば」だけで用いられたのであった。否、それも使わなかつただろう。つまり、例外的な書き手を除いて、大部分は日本語を相対化しつつ、それでもそれが自己の言葉であると自覚して運用することには、はなはだ無自覚だったのだ。

ただし誤解なきように付言すれば、自分たちの使う言葉が **A** でないことは、言うまでもなく分かっていったし、「源氏物語」のような **B** 「平家物語」のような **C** 貴族が日記などで用いる **A** に似た記録文（「被仰し」と書いて「仰せられんぬ」と訓んでいた）だから、日本語であり、書く方もそう思っていた。書籍などで用いた **D** のように、公私・ジェンダー・身分・用途の違いで厳密な使い分けがあることは十分に自覚されていた。また文芸の世界では、和歌においては、和歌以外、和語しか用いられず、「連歌」になると漢語が参入し、俳諧となると和語・漢語に加えて、俗語が混じるなどのルールも厳密に守られていた。日本語を論ずる時に、ままた敬語の煩雑さがその特徴として取り上げられるが、前近代では、書記文体（エクリチュール）や、語彙の選択の方が比較にならないくらいに厳密な作法を要求していたのである。

それに対して、近代日本の新たな国民語ないしは公用語を意味する「国語」は、江戸期までの多様なエクリチュールをもつ日本語とは、文法構造的には地続きでありながら、文章の論理において決定的に位相を異にした近代語であったことを、ここで改めて確認しておきたい。

こうして確立された国語が国民にもたらした最大の成果というか結果は、「大江の岸に打つ波に白む夜明けの鳥も」二番に長福寺）（曾根崎心中）といったような掛詞や縁語の連想で綴られた古典的言説、ないしは方言では「地の文」が書けなくなっている事態であろう。そうはいっても、このような主張はなされるかもしれない。感情の表出や伝達は、会話や、台詞などでは、今日でも方言や生活語ないしは「肉声」でしか表現できない非標準語が用いられることが普通だろうと。その通りである。（中略）しかし、努めて感情を抑制した論理的な話題を語ったり書いたりすると、方言・生活語・肉声はもはや出番がなくなり、我々は、「否」が応でも近代語たる「国語」を使うしかないのだ。（前田雅之「古典的思考」笠間書院 二〇一一年より）

注 釈 教 仏教のこと。

問一 — 線部 a の読み方を平がなで書きなさい。

問二 空欄 **A** **D** に入る適当な語を選びなさい。
ア 候文 イ 擬古文 ウ 漢文 エ 和漢混清文 オ 和文 カ 訓読文

問三 — 線部②の「二番」は、夜明けに鳴く「二番」鳥に、長福寺が三十三番観音札所の「二番」であることを掛けた技法である。これと同じような技法を用いた部分を二文字で——線部②から抜きだしなさい。

問四 — 線部③「地の文」の意味として最も適当なものを選びなさい。
ア 地道な文 イ 方言による文 ウ 肉声による文 エ 会話以外の文 オ 括弧に入っていない文

問五 — 線部「曾根崎心中」と同じ時代の作品を一つ選びなさい。
ア 手鏡心中 イ 暗夜行路 ウ 好色一代男 エ 枕草子 オ 夜の寝覚

□ 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

電子ブックの登場で、テキストの管理・保存が楽になり、それを読みたい人にスムーズに提供できるようになると、紙の本のように手間のかかる方法で存在が許されるテキストは減少するだろう。電子ブックなら限りなく **①** コストで流通させられるのだから、平均的なコンテンツなら紙に刷る必要はない。情報文化の周辺に発生する新たな **②** コモンセンスによって紙の本は減る。 **③** その速度は想像しているより早く早いかもしれない。人類が、書物のようによく出来た、 **④** 慣れ親しんだメディアを手放すには相応の時間がかかるのだ。一方で、「本になる」というのは徐々に **⑤** ショウ価値になっていく。言葉と紙の書物にとってこの傾向はむしろ望ましい。ここしばらくの間、作れば売れるということもあつたが、本にならなくてもいいような雑駁なテキストが、深く顧みられることもなく次々と紙に刷られてしまった。だから本の尊厳が下落して、そのほとんどは電子ブックに置き換えられると錯覚されるほどの存在に成り果てた。

おそらく出版社の数は減り、書店の数も減るだろう。しかし生き残った出版社は安易に本を制作することをしつつむようになり、出版への覚悟と意志を明快に書籍に表現するようにはならず、書物として所有したいと意欲されるような魅力に満ちたテキスト。 **⑥** 希少な業績であるとも誰かが認める内容。さらには、 **⑦** キンミされた **⑧** タイポグラフィや装丁が醸し出す物体としての風格や尊厳。そういったものが、紙の書籍に再び求められるようになるだろう。だから「紙の本」は祝福された情報のかたちとして、新たな重みを獲得するはずである。著者も自らが電子ブックにとどまらず「紙の本」へと出世することを密かに期待するようになる。書店も、ただ「マゼンタ」と売れ筋から本を並べようとする書店はネットストアに取って代わられるが、一方では個性的な品揃えや、創意に満ちた並べ方を工夫する「知のセレクトショップ」のような書店が目立ちはずす。これからの店は、小さくても主張に理があれば必ず見つけ出され、それを求める「**⑨** キヤクと結びついていくのである。

逆にこんなことがおこるかもしれない。個人個人の手に安価に電子データが入手できるようになると、その持ち主の好みに合わせて本が書籍化されていく。自分だけの「カラマツの兄弟」、私家版「陰翳礼讃」、ギフト用の「**⑩** Q&A」、我が家オリジナル「**⑪** 広辞苑」など、少々値は張るが、版型や紙質 **⑫** など比較的自由に **⑬** カスタマイズができるようになる。

人々は今後ますます、多くのデータを抱えて暮らすようになる。写真、ブログ、メール、ツイッター…。加えて今後は電子データの小説、専門書、詩集…。データではなく本として持たたいという欲求は決して小さくない。それらを書籍として物質化できるサ―

ピスがあるなら、それを実行に移す人たちが必ず現れてくる。モニターの上に表示される像は、はかなく頼りない。自分で撮った旅の写真を写真集として手にすることができたら、どんなに充足感があるか、丁寧に作りためた俳句を句集として親しい友人に手渡すことができたらどんなに感動的だろう。(中略)

テクノロジーは「IV」を生み出す方向にのみ働いているわけではない。一人一人の要望に応えて、一冊ずつの本が作れるようになる状況をも生み出していく。これまでは出版社が、本作りを代行していたわけであるが、その方式が一部崩れて、まずは最も安価に流通できる電子データとして多くの人に、ハイシグナルされる。希望する人のみが、希望するかたちの本を具体化していく。そこで本は再び「本」の出来映えが問い直されることだろう。

ともあれ、テキストと書籍の関係は、程よい緊張状態を再び取りもどすはずである。奇妙なものが多数生まれることで、本当に美しいものの意味もはつきりする。だから紙の本は、数は減らしても「情報の彫刻」としての輝きを失わないだろう。百年先の未来はわからないが、僕は今、この時代にしかできない仕事をしなくてはならない。電子化の波にさらされて緊張感を増す書籍、この状況を見誤って、小さな未来を小賢しく先取りすることがないように、慎重に目をこらさう。

注 コモンセンス 常識
タイポグラフィ 印刷物の文字の体裁を整える技術。
カスタマイズ 使用者の好みや使い勝手によって、製品の設定を変更すること。

問一 線部 a のカタカナを漢字に改めて書きなさい。

問二 線部 ①「ローコスト」と似た意味の語を本文から抜きだしなさい。

問三 線部 ②の「有」と同じ読み方の「有」を含むものを一つ選びなさい。

ア 有為転変 イ 有職故実 ウ 有名無実 エ 有言実行 オ 有終の美

問四 空欄 I と II に入る言葉の組み合わせとして最も適当なものを選びなさい。

ア しかし だから
イ だから むしろ
ウ しかし そして
エ むしろ つまり
オ つまり そして

問五 空欄 III (二字) と IV (五字) に入る最も適当な語を本文から抜きだしなさい。

問六 線部 ③「情報の彫刻」の意味としてふさわしくないものを一つ選びなさい。

ア 情報としての本を、彫刻のように芸術品として鑑賞できる。
イ 情報としての本を、彫刻のように自分の考えで造形できる。
ウ 情報としての本を、彫刻のように美の追求の手段にできる。
エ 情報としての本を、彫刻のように石に刻むことができる。
オ 情報としての本を、彫刻のように見て触ることができる。

問七 線部 ④「小賢しく先取りする」の例となるものを一つ選びなさい。

ア 出版社や書店の数が減るので、ネットストアに転業しよう。
イ モニターに表示される像は頼りないので、写真集や句集を出そう。
ウ 電子ブックが普及する中で、書物として所有したくなるような本を書いてみよう。
エ 電子データが簡単に入手できるので、私家版の『広辞苑』を作ってみよう。
オ 持ち主の好みにそって本が作られるので、本のデザインを工夫してみよう。

問八 この文章の内容に合致しないものを一つ選びなさい。

ア 現在出版されている本の多くは、雑駁な内容だが、紙に印刷するほどの価値はない。
イ 書物は個人への好みによって装丁されるものだが、今はそれを出版社が代行している。
ウ 自分で撮った写真や自作の俳句をメールで送るだけでは物足りないと感じる人がいる。
エ 出せば売れるだろうという安易な態度で本が出版されているのが現状である。
オ 人類は紙の本に長い間、慣れ親しんできたので、書物を簡単に手放すことはない。

問九 線部「1Q84」の著者の作品でないものを一つ選びなさい。

ア ノルウェイの森 イ 海辺のカフカ ウ 羊をめぐる冒険
エ ねじまき鳥クロニクル オ 限りなく透明に近いブルー

③ 次の文章を読み、後の問に答えなさい。

今は昔、比叡山に僧ありけり。いと貧しかりけるが、鞍馬に七日参りけり。「夢などや見ゆる」とて参りけれど、見えざりければ、
①分七日とて参れども、なほ見えねば、七日を延べ延べして、百日参りけり。その百日といふ夜の夢に、「我はえ知らず。清水へ参れ」と仰せらるると見れば、明くる日より、また、清水へ百日参るに、また、「我はえこそ知ら(A)ず」。賀茂に参りて申せ」と夢に見てければ、また、賀茂に参る。

七日と思へども、例の、夢見ん夢見んと参るほどに、百日といふ夜の夢に、「わ僧がかく参る、いとほしければ、御幣紙、打撒の米ほどの物、たしかにとらせん」と仰せらるると見て、
②うちおどろきたる心地、いと心うく、あはれにかなし、
③所々参りありきづるに、ありありて、かく仰せらるるよ、打撒のかはりばかり給はりて、何にかはせん。我が山へ参りのばらむも、人目はづかし。賀茂川に落ち入りなまし」など思へど、又、さすがに身をもえ投げず。

「いかやうにはからはせ給ふべきにか」と、(B)ゆかし。かたもあれば、もとの山の坊に参りて参るほどに、知りたる所より、「物申し候はん」といふ人あり。「誰ぞ」とて見れば、白き長襦袢をになひて、縁に置きて掃りぬ。いとあやししく思ひて、使を尋ぬれど、大かたなし。これをあけて見れば、白き米と、よき紙とを、一長襦袢入れたり。「これは見(C)き」夢のままなりけり。さりとともこそ思ひつれ、こればかりを誠にたびたる」と、いと心うく思へど、いかがはせんとて、
④この米をよるづに使ふに、ただ同じ多さにて、
⑤尽くる事なし。紙も同じ」と使へど、失する事ななくて、いと別にきらきらしからねど、いとたのしき法師になりてぞありける。なほ、心長く、物語ではすべきなり。

注 鞍馬 鞍馬寺を指す。
清水 清水寺。
賀茂 賀茂神社。
御幣紙 御幣(神前に供える、紙製の幣用)を作るための紙。
打撒の米 魔除けなどのために洗いを撒くこと。また、その米。神前に供える米についていう。

(「宇治拾遺物語」による)

問一 (A) (B) (C) について、() 内の語をそれぞれ適切に活用させて書きなさい。

問二 — 線部①、③の意味として最も適当なものをそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- ①
 - ア 今や七日を残すばかりだと思いつつ参詣したが
 - イ ちょうど七日目に当たると断念したが
 - ウ もう七日続けてみようと思つて参詣したが
 - エ ちょうどその月の七日目から参詣したので
 - オ あと七日も続けるならばと断念したので

- ②
 - ア 大変驚いた時の気持ち
 - イ 目が覚めた時の気持ち
 - ウ 驚きあきらはてた心境
 - エ 正気に帰ろうとする心境
 - オ 脅かされたような気持ち

- ③
 - ア あちこちお参りして歩いた甲斐があつて、このようにおつしやられたのだなあ
 - イ あちこちお参りして回つたけれど、目の当たりにこんな仰せを頂けようとはなあ
 - ウ とどこどころ渡り歩いてきたが、さしあたり、このような仰せを頂いたようだなあ
 - エ 色々な所にお参りしたというのに、あげくのはてに、こんな仰せがあらうとはなあ
 - オ 様々な所にお参りして歩いたからこそ、結局はこのようにおつしやられたのだなあ

問三 — 線部Xについて、米と紙とはどのような性質を示したのか、文中の表現に即して説明しなさい。

問四 — 線部Yについて、この箇所の記事の対義語にあたるものを文中から抜き出し、終止形で書きなさい。

問五 この文章の内容に合致するものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 比叡山にいた貧しい僧は、夢の告げを受けて鞍馬寺に参詣を重ねるようになった。
- イ 鞍馬寺から清水寺、賀茂神社と参詣先を変えたのは、願いを叶えてくれた神仏に感謝するためである。
- ウ 比叡山にいた僧は、他の寺社に参詣したことを恥じて、二度と比叡山に戻ることはなかった。
- エ 賀茂神社からの使いは、正体を告げずに僧のもとを訪れ、白木の長櫃を置いて姿を消した。
- オ 神仏への信心は、欲を捨てて一心に帰依することこそが重要であり、参詣の回数には関係がない。

問六 『宇治拾遺物語』と同じ時代に成立した作品を二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 草枕
- イ 徒然草
- ウ 新古今和歌集
- エ 奥の細道
- オ 更級日記

一

問一	a
	b
	c
	d
	e

問二	A
	B
	C
	D

問三	
----	--

問四	
----	--

問五	
----	--

二

問一	a
	b
	c
	d
	e

問二	
----	--

問三	
----	--

問四	
----	--

問五	III
	IV

問六	
----	--

問七	
----	--

問八	
----	--

問九	
----	--

三

問一	A
	B
	C

問二	①
	②
	③

問三	
----	--

問四	
----	--

問五	
----	--

問六	
----	--

--

志望学科
受験番号
氏名

小論文論題

試験入試【3期】

日本文学科

次の文章を読んで、自分自身の意見を600字以内で述べなさい。

良いことがあると、次はもしかしたら悪いことが待っているのでは、と考えてしまうのは私の悪い癖かもしれないが、これを私は勝手に「損得一定の法則」と名付けている。

もちろん法則というのは大げさだが、要するに一生でマイナスの総和とプラスの総和は同じではないか、ということだ。これは、法則というよりむしろ私の願望に近いものである。というのも、このように考えれば我々はマイナスの状況で悩むことも少なくなるし、いつかはプラスが訪れる、と思うことができる。落ち込んだ時に気持ちが切り替えられる人というのは、案外このような法則を信じている人なのかもしれない。

(西成活裕氏「日本経済新聞」あすへの話題)にちなむ

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、論題を開かないこと。
2. 小論文用紙の所定の欄に、受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
3. 論文は、必ず小論文用紙に縦書きで記入すること。
4. 試験時間は60分間、字数は600字以内である。
5. 落丁または印刷の不鮮明な箇所があれば申し出ること。
6. 試験終了後、小論文用紙は論題の上に伏せて置くこと。
7. この論題用紙は持ち帰らないこと。

平成29年度入学試験問題

英語

試験入試【1期】 2月2日実施

英語英米文学科・ドキュメンテーション学科

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の問題部分は、全部で6ページあります。
3. 解答用紙の所定の欄に、志望学科名・受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入すること。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて、試験監督者に知らせること。
6. 試験時間は60分間です。
7. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
8. 試験終了後、解答用紙は問題冊子の上に伏せて置くこと。
9. この問題冊子は持ち帰らないこと。

問題の解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

I 次の英文を読んで、各設問に答えなさい。

In Japan, there's a clear ^(A)distinction between being a student and being a member of society. Students devote themselves to their studies at school while members of society go out to work. Things are different in North America. In Canada and the United States, students are encouraged [a] get part-time jobs, often beginning in elementary school.

⁽¹⁾[]. I started when I was 9 years old. Each morning, I got up at 6 a.m. to pick up newspapers from the delivery office, then delivered them by bicycle to subscribers in the neighborhood. If everything went well, I finished just in time to ^(B)grab some breakfast then ^(C)head to school. The work was often hard — delivering newspapers in the rain, sweating in the summer heat or struggling through snow in winter. But it was worth it when my boss handed me my salary at the end of each month. Unfortunately, I [b] had a chance to spend my money. ⁽²⁾As soon as I got my pay, my mother took it away and put it in the bank!

When I was 12, I began my second part-time job, babysitting. ⁽³⁾There were a lot of couples in our neighborhood who had young children. Often, they'd go out at night to a movie or restaurant and needed someone to babysit. As a job, this was much easier than delivering newspapers! First, I'd arrive at the family's house and get instructions from the parents. Next, I'd play with the kids for a few hours. After that, I'd put them to bed and spend the rest of the evening watching TV or doing homework. It was a big responsibility to look [c] another family's children but it felt good to be trusted and to help parents enjoy a night out.

At about the same time, I started my third job, tutoring. At school, I was a good student. Some of our neighbors had children who struggled with homework and needed extra help. It was satisfying to sit down with these kids, explain ideas from math or science and get paid for it.

Another job I had as a boy was mowing lawns. All the houses in our neighborhood had grass which needed regular cutting. My brother and I often spent weekends mowing lawns for extra cash.

Altogether, then, I worked at ⁽⁴⁾[] different jobs during elementary school. Later, in high school and college, I went on to other jobs: teaching tennis, washing dishes, being a waiter and working at the post office.

North Americans believe that part-time jobs provide ^(D)valuable experience for children, promote responsibility and train young people for the world of work. I know my part-time jobs certainly benefited me. Anyway, please let me [d] if you need a babysitter or if you want your lawn mowed!

出典 (一部改変) : Kip A. Cates (2016) *The Japan Times ST*, April 29, Retrieved July 26, 2016 from <http://st.japantimes.co.jp/essay/?p=ey20160429>.

【注】 subscriber 「購読者」 babysit 「子守をする」 babysitter 「子守」 tutor 「家庭教師をする」
mow 「刈る」 lawn 「芝生」

問1 下線部(A)~(D)の意味に最も近い単語を(ア)~(エ)から選び、記号で答えなさい。

- (A) (ア) status (イ) difference (ウ) similarity (エ) difficulty
(B) (ア) get (イ) leave (ウ) make (エ) cook
(C) (ア) study (イ) bring (ウ) lead (エ) go
(D) (ア) useful (イ) expensive (ウ) unnecessary (エ) hard

問2 [a] ~ [d] に入る最も適切な単語を(ア)~(エ)から選び、記号で答えなさい。

- [a] (ア) may (イ) have (ウ) to (エ) help
[b] (ア) always (イ) never (ウ) usually (エ) didn't
[c] (ア) into (イ) after (ウ) for (エ) out
[d] (ア) know (イ) knowing (ウ) knew (エ) known

問3 下線部①が「私の最初のアルバイトは新聞配達でした」という意味になるように、次の語句を並べ替えて【 】に入れなさい。ただし、文頭は大文字で始めなさい。

【 was delivering / first / my / newspapers / part-time job 】

問4 下線部②を it が指すものを明らかにして、和訳しなさい。

問5 下線部③を和訳しなさい。

問6 下線部④の【 】に入る数字を英語のつづりで書きなさい。

問7 本文の内容と一致するものを次の(ア)~(ク)から3つ選び、記号順に答えなさい。

- (ア) 北米では、小学生にもアルバイトが推奨されている。
(イ) 北米では、プール監視員が子どもに人気の小遣い稼ぎである。
(ウ) 北米では、学校で生徒や学生にアルバイトを紹介している。
(エ) 筆者が小学生の頃、朝6時には新聞配達の新聞が自宅に配達された。
(オ) 筆者は、兄弟と一緒に同じアルバイトをしたことがある。
(カ) 筆者にとって、子守は楽であるが好きな仕事ではなかった。
(キ) 筆者は、同時期に一つ以上のアルバイトをしたことがない。
(ク) 筆者は、子どもや学生のアルバイトを肯定的にとらえている。

問1 (①) ~ (④) に入る最も適切な単語を(ア)~(エ)から選び、記号で答えなさい。

- (①) (ア) tired (イ) hot (ウ) excited (エ) coldest
(②) (ア) much (イ) a (ウ) so (エ) an
(③) (ア) begin (イ) began (ウ) begun (エ) beginning
(④) (ア) while (イ) before (ウ) and (エ) since

問2 下線部(A), (B)の意味に最も近い単語を(ア)~(エ)から選び、記号で答えなさい。

- (A) (ア) foolishness (イ) idioms (ウ) comments (エ) feelings
(B) (ア) increase (イ) read (ウ) record (エ) create

問3 下線部(C)が「彼女が一匹の白いウサギを追って穴を降りていった時」という意味になるように、次の語句を並べ替えて【 】に入れなさい。

【 she / a hole / a white rabbit / followed / when / down 】

問4 本文の内容と一致するものを次の(ア)~(ク)から3つ選び、記号順に答えなさい。

- (ア) 『不思議の国のアリス』を書いた Charles Dodgson の本名は Lewis Carroll である。
(イ) Alice は Charles Dodgson の娘だった。
(ウ) Alice は舟遊びに飽きてお話をねだった。
(エ) Alice は Charles Dodgson の作った物語に興味を示さなかった。
(オ) Charles Dodgson の物語に出てきた少女の名前は Alice であった。
(カ) *Alice in Wonderland* のもとになる物語は 1862 年の夏に生まれた。
(キ) *Alice in Wonderland* は大人向けの物語として出版された。
(ク) Charles Dodgson は大学で文学を教える教授であった。

II 次の英文を読んで、各設問に答えなさい。

One summer's day in 1862, a young man and a pretty little girl went rowing on the River Thames near London. The man was Charles Dodgson, a professor of mathematics at Oxford University. The pretty dark-haired girl was Alice Liddell, his friend's daughter. It was a very (①) day as Dodgson gently rowed the boat on the peaceful river. But little Alice began to get bored, just sitting in the boat, looking at the river and the trees along the banks.

"Please tell me (②) interesting story, with a lot of (A) nonsense in it," she said to Dodgson. He thought for a few minutes and then began to (B) invent a fantastic story for his young friend.

"Alice was (③) to get very tired, sitting with nothing to do..." he began. In the story, Dodgson spoke about a girl called Alice, and her adventures in a strange land, (C) [_____]. As he told the story, little Alice Liddell listened carefully, smiled, laughed (④) cried. This was how the world famous children's story *Alice in Wonderland* began. Later, Dodgson published the story under the name of Lewis Carroll.

出典 (一部改変) : Brian Powie, Kenneth Kendrick, Marehisa Furukawa & Isamu Nobuta (2007) *What a Story! - Readings in Easy English*, Nan'un-do.

【注】 the River Thames 「テムズ川」 *Alice in Wonderland* 「不思議の国のアリス」

III 対話が完成するように、() 内に入る最も適切な表現を(ア)~(エ)から選び、記号で答えなさい。

1. *Waiter:* Are you ready to order, sir?
Customer: I'm afraid I don't have a menu yet.
Waiter: Oh, I'll get you one right away. [A moment later.] Here you are, sir.
Customer: ()
(ア) I need a lot more. (イ) There is a parking lot near here.
(ウ) Thanks a lot. (エ) Is there a lot of time?
2. *Jennifer:* Oh, hi, Misa! Have you already had your lunch?
Misa: No, why?
Jennifer: I'm going to the Brazilian restaurant in Bay Quarter Yokohama. Would you like to join me?
Misa: () I'm actually starving.
(ア) Yes, I'd love to. (イ) Yes, I'm running now.
(ウ) Yes, I want your sandwich. (エ) Yes, I lost my wallet.
3. *Clerk:* Hi, how may I help you?
Customer: I'd like to purchase a gold model iPhone 7. Do you have any in stock?
Clerk: () Ah, that's a popular item. I'll check in the storeroom. Could you wait a few seconds, please?
Customer: Sure.
(ア) Let's go. (イ) Let me see.
(ウ) Leave me alone. (エ) Leave it here.
4. *Ben:* Shota, you look down. What's the matter?
Shota: My girlfriend is leaving town and I have to see her off at the airport tomorrow.
Ben: () But don't worry, Shota. You can see her soon.
Shota: You're right, Ben. But I've already started to miss her.
(ア) Oh, I'm very happy to announce that. (イ) Oh, I'm glad you can come with us.
(ウ) Oh, you'll be happy to say good-bye. (エ) Oh, I'm sorry to hear that.
5. *Tourist:* Excuse me.
Local: Yes, what can I do for you?
Tourist: Could you tell me how to get to JR Tsurumi Station? I'm not from around here.
Local: I'm going there, too. ()
Tourist: How kind of you!
(ア) You can come with me. (イ) You can take a taxi.
(ウ) You can wait here for a while. (エ) You can find your own way.

IV 英文が完成するように、()内に入る最も適切な単語を(ア)～(エ)から選び、記号で答えなさい。

- I enjoyed () at the party last night.
(ア) hour (イ) myself (ウ) own (エ) me
- Japan will () an important role in the United Nations.
(ア) make (イ) follow (ウ) bring (エ) play
- You should check in at () thirty minutes before departure to be safe.
(ア) most (イ) best (ウ) least (エ) next
- It is said that colors have a great () on our mental state.
(ア) choice (イ) maintenance (ウ) presence (エ) influence
- Our first plan turned () to be impossible, but our second plan was successful.
(ア) out (イ) in (ウ) on (エ) off

V 英文と和文が同じ意味になるように、(ア)～(カ)から最も適切な単語を記号で選び()内に入れて英文を完成させ、(①)と(③)に入る記号を答えなさい。ただし、使われない単語もあります。

- The information you gave me before was (①)(②) accurate (③) (④) very useful.
君が以前くれた情報は正確だけでなく、とても有用だった。
(ア) also (イ) only (ウ) well (エ) but (オ) as (カ) not
- We (①) to (②) here (③)(④).
私たちは今すぐここを出なければなりません。
(ア) now (イ) get (ウ) have (エ) must (オ) right (カ) leave
- I (①)(②)(③)(④) before.
私は今まで海外へは行ったことがありません。
(ア) done (イ) been (ウ) never (エ) foreign (オ) have (カ) abroad
- We (①)(②)(③)(④) our first names at work.
私たちは職場ではお互いをファーストネームで呼び合っています。
(ア) other (イ) another (ウ) off (エ) each (オ) by (カ) call
- Tsurumi University (①)(②)(③)(④).
鶴見大学は3つの学部から構成されている。
(ア) is (イ) consists (ウ) three (エ) by (オ) of (カ) faculties

志望学科名		受験番号		氏 名	
-------	--	------	--	-----	--

I

1	(A)	(B)	(C)	(D)
---	-----	-----	-----	-----

2	a	b	c	d
---	---	---	---	---

3	①	[]
---	---	-----

4	②	[]
---	---	-----

5	③	[]
---	---	-----

6	④	[]
---	---	-----

7	[]
---	-----

II

1	①	②	③	④
---	---	---	---	---

2	(A)	(B)
---	-----	-----

3	(C)	[]
---	-----	-----

4	[]
---	-----

III

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

IV

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

V

1	①	③
---	---	---

2	①	③
---	---	---

3	①	③
---	---	---

4	①	③
---	---	---

5	①	③
---	---	---

平成29年度入学試験問題

英 語

試験入試【1期】 2月3日実施

英語英米文学科・ドキュメンテーション学科

注 意 事 項

- 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- この問題冊子の問題部分は、全部で6ページあります。
- 解答用紙の所定の欄に、志望学科名・受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
- 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入すること。
- 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて、試験監督者に知らせること。
- 試験時間は60分間です。
- 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 試験終了後、解答用紙は問題冊子の上に伏せて置くこと。
- この問題冊子は持ち帰らないこと。

著作権の都合上、掲載できません
ので、出題された作品名・著者名・
出版社をお知らせ致します。

作品名：It's Not what You think

異文化コミュニケーションの総合英語

著者名：八代京子、Braven Smillie

出版社：三修社

II 次の英文を読んで、各設問に答えなさい。

In the past, people who participated in the Olympics worked on their training part time. Many athletes trained at a university. They practiced their sport while they were studying. (1) Some [], without special coaches or equipment. They (2) scheduled intense daily training sessions for only a few months before the Games. For the athletes who competed in past Olympics, training was an individual responsibility. Like the athletes of today, to reach the top of any sport, athletes needed determination and self-sacrifice. It takes physical and mental training. The goals and aspirations of today's athletes are no different (①) those of the past. But today, training for the Olympics is a full-time job. It requires total commitment. Training today is completely different (①) the way it was in the past.

Today's athletes have (②) more knowledge about how their bodies perform than the athletes of the past did. Science can now show us how our bodies produce energy. But the amount of energy depends (③) how long a person trains. Today's athletes have to train for a long time to improve. Coaches can help athletes make important training decisions.

Athletes need to follow a schedule and work continuously at improving. They have to get the right amount of sleep and to eat the right food. Sometimes, they have to get up early in the morning and train for hours before going to school or work. Coaches use video cameras and computers to record an athlete's movements. With their coaches, athletes analyze and study how to move their bodies so that they will improve their performance. The improvement they make is small. But at the Olympics, small improvements can (④) a big difference. A few seconds is all that separates getting a medal and not getting a medal. The athletes' equipment uses the latest in technology. For example, the bicycle that athletes use is made from carbon fiber and has special tires that are very expensive. Testing the equipment is very expensive. Bicycles were studied in a wind tunnel at a cost of \$40,000 an hour.

(3) Today, athletes are learning how to use their minds as well as their bodies. Sports psychologists help athletes improve their performances through mental training by teaching them how to concentrate. They know that our minds and our bodies are linked and work together. Attitude and alertness (4) affect athletic performance. Coaches use this knowledge to show athletes how to raise their self-esteem, their motivation, and their concentration. They can teach them how to visualize, or "see," themselves winning. Athletes can learn these skills and improve their performances.

注 self-sacrifice 自己犠牲 aspiration 熱望・向上心 psychologist 精神分析の専門家
self-esteem 自尊心

出典 Written by Mary Lee Wholey and adapted by Eden Brough (2008), *New Reading Matters 1*, Cengage Learning.

問1 下線部(1)が「特別なコーチや器具なしに独力で練習をする選手もいた」という意味になるように、[]に入る以下の語を並べかえなさい。

own their trained on

問2 下線部(2),(4)の意味に最も近い語を(ア)～(エ)から選び、記号で答えなさい。

(2) (ア) dismissed (イ) arranged (ウ) hated (エ) increased

(4) (ア) feel (イ) please (ウ) ignore (エ) influence

問3 (①)～(④)に入る最も適切な語を(ア)～(エ)から選び、記号で答えなさい。2ヶ所ある(①)には同じ語が入ります。

(①) (ア) on (イ) with (ウ) from (エ) toward

(②) (ア) to (イ) much (ウ) very (エ) better

(③) (ア) and (イ) in (ウ) so (エ) on

(④) (ア) make (イ) makes (ウ) made (エ) making

問4 下線部(3)を和訳しなさい。

問5 次の(ア)～(ク)から本文の内容と一致するものを4つ選び、記号順に答えなさい。

- (ア) Athletes used to train part time for the Olympics.
- (イ) Athletes don't need to care about mental training.
- (ウ) Athletes must not train for a long time.
- (エ) Athletes have to learn how their bodies should move.
- (オ) At the Olympics, a few seconds is important for getting a medal.
- (カ) The quality of equipment is not essential for athletes at all.
- (キ) Sports psychologists can assist athletes in improving their performance.
- (ク) Athletes should not imagine themselves winning.

III 次の1～5の会話文の()内に入る最も適切なものを(ア)～(エ)の中から選び、記号で答えなさい。

- 1 Beth: Hi, I'm Beth. Nice to meet you.
Ken: Hello, I'm Ken. Nice to meet you, too, Beth.
Beth: I play the piano in a music band. What do you do?
Ken: ()
(ア) I like music, too. (イ) Nice talking to you.
(ウ) I work at a restaurant. (エ) I'm feeling good.
- 2 Bill: You look so happy.
Ryoko: I am. Can you guess why?
Bill: ()
Ryoko: No. Shun and I are going to get married.
(ア) Is it your birthday today? (イ) I'm glad to hear that.
(ウ) That's not true. (エ) That sounds wonderful.
- 3 Clerk: Hello. May I help you?
Traveller: I'd like to change Japanese yen into US dollars.
Clerk: ()
Traveller: Well, 20,000 Japanese yen, please.
(ア) Where are you going to go? (イ) Do you want Japanese yen?
(ウ) Do you have US dollars? (エ) How much would you like to change?
- 4 Tourist: Excuse me. ()
Local: Sure.
Tourist: Could you tell me how to get to Soji-ji Temple?
Local: OK. Turn left and go straight to the next traffic light. It's on your right.
(ア) May I ask you something? (イ) May I help you?
(ウ) I like Japanese temples very much. (エ) You can ask me something.
- 5 May: Where shall we meet?
Masao: How about meeting at the school gate? At 9:30?
May: () How about ten?
Masao: That's fine with me.
(ア) Thirty minutes are too long. (イ) That's too early for me.
(ウ) Let's meet earlier. (エ) What time shall we meet?

IV 英文と和文が同じ意味になるように、(ア)～(カ)から適切な語を記号で選び、()内に入れて英文を完成させ、(①)と(③)に入る記号を答えなさい。ただし、使われない語もあります。

- 1 I (①) (②) (③) (④) the funny story.
私はそのおかしな話を笑わずにはいられなかった。
- (ア) help (イ) laughing (ウ) couldn't
(エ) laugh (オ) didn't (カ) at
- 2 This is (①) (②) (③) (④) technique.
これは最も広く使われている技術である。
- (ア) widely (イ) wide (ウ) best
(エ) used (オ) most (カ) the
- 3 What (①) (②) (③) (④) the best way?
あなたは、最良の方法は何だと思いますか。
- (ア) thought (イ) you (ウ) do
(エ) is (オ) think (カ) are
- 4 I was (①) (②) (③) (④) lend me the book.
私にその本を貸して下さいませんかと思っているのですが。
- (ア) if (イ) wondered (ウ) you
(エ) could (オ) when (カ) wondering
- 5 Have you (①) (②) (③) (④) during the spring vacation?
春休みに何をするか決めましたか。
- (ア) doing (イ) to (ウ) do
(エ) decided (オ) what (カ) deciding

志望学科名	受験番号	氏名
-------	------	----

I

1 _____

2 (A) _____ (B) _____

3 ① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____

4 _____

5 _____

II

1 _____

2 (a) _____ (d) _____

3 ① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____

4 _____

5 _____

III

1 _____ 2 _____ 3 _____ 4 _____ 5 _____

IV

1 ① _____ ③ _____ 2 ① _____ ③ _____ 3 ① _____ ③ _____

4 ① _____ ③ _____ 5 ① _____ ③ _____

平成29年度入学試験問題

英語

試験入試【2期】

英語英米文学科・ドキュメンテーション学科

注意事項

- 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てもいけません。
- この問題冊子の問題部分は、全部で6ページあります。
- 解答用紙の所定の欄に、志望学科名・受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
- 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入すること。
- 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて、試験監督者に知らせること。
- 試験時間は60分間です。
- 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 試験終了後、解答用紙は問題冊子の上に伏せて置くこと。
- この問題冊子は持ち帰らないこと。

I 次の英文を読んで、各設問に答えなさい。

The house I live in is pretty old. (1)It was built just after the war. It is a wooden building with a heavy, wavy, black-tiled roof that creates big shadows for the ground floor. (2)This is important because it is a good way [] during our hot, Japanese summers. The garden is large and has two old cherry trees and a big maple tree growing in it, so spring and autumn are good times to pay us a visit. Although there are quite a few downstairs rooms, there are only (①) rooms upstairs. The one on the left is (②). It overlooks the garden, but it also gives me a view of our neighbours' houses. They are all old, too, and look a lot like my house. They were all built at the same time, so the neighbourhood looks a bit like an old movie-studio set. Keiko, my sister, has the other upstairs room. I don't know why, but girls seem to look after their room much better than boys (③). Hers is always clean and tidy. And everything is pink --- her bedding, her curtains, and her clothes. I hate to go in there because with all that pink, I can never relax.

My parents' room is downstairs. It is a large tatami room that we sometimes use for special occasions when all the family get together, like at New Year or during Obon in August. My mom and dad's room is dark and smells of old paper and old wood. I can't understand how two modern people can live in such a run-down place.

When the house was built, nobody in this area had a car, so there were (④) garages. When dad bought his first car, he converted a room overlooking the garden into a garage and had a big garden gate built. He loves his car and washes and waxes it every weekend. (3)Would you believe that []?

注 wavy 波状の black-tiled 黒い瓦の maple かえで bedding 寝具 run-down うらぶれた wax ワックスをかける

出典 Terry O'Brien, Kei Mihara, Shuyo Tatemoto, and Hiroshi Kimura (2015), *Simply Reading, Simply Writing*, Nan'un-do.

問1 下線部(1)を「It」が指すものを明らかにして和訳しなさい。

問2 下線部(2)が「このことは私たちの暑い日本の夏の時期に家を涼しい状態にしておくために良い様式なので重要だ」という意味になるように [] に入る以下の語句を並べかえなさい。
the house keep to cool

問3 (①)~(④)に入る最も適切な語を(ア)~(エ)から選び、記号で答えなさい。
(①) (ア) one (イ) two (ウ) three (エ) no
(②) (ア) I (イ) my (ウ) me (エ) mine
(③) (ア) do (イ) does (ウ) is (エ) are
(④) (ア) many (イ) more (ウ) no (エ) much

問4 下線部(3)が「彼の車が彼の寝室よりもきれいだということをあなたは信じられますか」という意味になるように [] に入る以下の語句を並べかえなさい。
than cleaner his car his bedroom is

問5 次の(ア)~(ク)から本文の内容と一致するものを4つ選び、記号順に答えなさい。
(ア) 筆者の住む家の庭にはすべての種類を合わせて2本の木が生えている。
(イ) 筆者の部屋からは近所の家並みを見ることが出来る。
(ウ) 筆者の住む家は周りの家とはかなり異なる外観をしている。
(エ) ケイコの部屋はとてつもなく汚く散らかっている。
(オ) ケイコの部屋にあるものはすべてがピンク色なので筆者は落ち着くことができない。
(カ) 筆者の両親の部屋は古い紙と木のおいがする。
(キ) 筆者の部屋と両親の部屋は同じ階にある。
(ク) 父は庭の見える部屋をガレージに改装した。

II 次の英文を読んで、各設問に答えなさい。

When we learn another language, we are always looking for the way to say something in our first language. One thing that we seldom realize is that silence is also a way of communicating, and it can be very powerful.

I have never (A) [forget] something that happened when I was in the third grade. I was living in a city named Baguio, a beautiful mountain resort in the Philippines. I went to a school for westerners and also some bilingual Filipino children since all of my education was in English. One day, our teacher, a large and somewhat fearful American woman, had asked a few of us to stand up in front of the class and read a story aloud (①) the other students followed along in their textbooks. The teacher then asked us questions about the story as we read.

As we were reading the story --- which was about rabbits --- the teacher asked one Filipino girl to explain the word "burrows," the place where rabbits live. The girl just looked down and did not answer. The teacher asked her again to look at the story and find a sentence which would explain the word, and still the girl just looked down and did not answer. Again, her voice rising somewhat, the teacher asked my classmate to tell what the word (B) [mean] .

No matter how many times she was asked, the Filipino girl just looked down at the floor and said nothing. The rest of us children tried to coach her from our seats, but in vain. Finally, the teacher became very angry, told the girl to leave the room, and opened the door. The girl burst (②) tears and (C) [run] from the classroom.

We were in shock. Why hadn't she answered? What was the problem? The teacher could not keep (③) telling us how very rude the girl had been. (④) fact, I think that this classmate dropped out of the school after that grade and transferred to a local one.

It was not until many years later, when I came back to Asia, that I began to realize that this had been a case of intercultural miscommunication. As I have experienced so many times here in Japan, no answer is another kind of answer. In (⑤) words, silence can also speak out. We Americans want to hear phrases (⑥) as "I don't know" or "I couldn't say," whereas Asians might be too embarrassed to admit that they were at a loss to answer.

注 westerner 欧米人 bilingual 二言語を話す intercultural 異文化間の miscommunication 誤解

出典 John E. Plagens and Katsuyoshi Nakamura (2004), *It's Not What You Think*, Kinseido.

問1 下線部を和訳しなさい。

問2 (A)~(C)の【 】内の動詞を文の中で正しい形になるように書き直しなさい。ただし、直す必要がない場合はそのままの形を記入しなさい。

問3 (①)~(⑥)に入る最も適切な語を(ア)~(エ)から選び、記号で答えなさい。
(①) (ア) to (イ) however (ウ) while (エ) or
(②) (ア) into (イ) over (ウ) behind (エ) across
(③) (ア) for (イ) to (ウ) up (エ) from
(④) (ア) So (イ) In (ウ) To (エ) For
(⑤) (ア) other (イ) another (ウ) most (エ) many
(⑥) (ア) so (イ) too (ウ) such (エ) example

問4 次の(ア)~(ク)から本文の内容と一致するものを3つ選び、記号順に答えなさい。
(ア) 筆者が授業を受けていたクラスには、フィリピン人の子どももいた。
(イ) 筆者がフィリピンで通っていたのは、欧米人の子どもだけが通っている学校だった。
(ウ) 筆者が通っていた学校では、授業はすべてフィリピン人の教師が教えていた。
(エ) 教師は筆者に教科書の中に出てきたある単語の意味を説明するように言った。
(オ) 教師は何度も同じような質問を繰り返して、指名した生徒に答えるよう促した。
(カ) 教師に指名された生徒は、周囲の生徒の手助けで質問に答えることができた。
(キ) 教師は指名した生徒に教室を出て行くように言った。
(ク) 筆者は授業中の出来事を異文化間コミュニケーション上の問題とは思っていない。

III 対話が完成するように、()内に入る最も適切な表現を(ア)~(エ)から選び、記号で答えなさい。

1. [At the office]

Masashi: I'm leaving now. I have to pick up my kids from the nursery school.

Angela: OK, then. Have a nice weekend.

Masashi: You, too. ()

Angela: OK, bye.

(ア) See you next week. (イ) That is my weak point.

(ウ) I have reached my peak. (エ) You should seek advice.

2. Natsuki: I've got a surprise for you, Bridget.

Bridget: Really? What?

Natsuki: I just got engaged with Shota.

Bridget: () Is it true?

Natsuki: Yes.

Bridget: Congratulations! When is the wedding?

(ア) I've got to get going. (イ) They can be interesting.

(ウ) You must be kidding. (エ) He is coming.

3. Tsukasa: Hi, Ben, long time no see. How are you doing?

Ben: Hi, Tsukasa, I'm not good. I will have surgery next week.

Tsukasa: Oh, no! () I hope you recover soon.

Ben: Thank you.

(ア) That's lovely. (イ) That's too bad.

(ウ) I didn't explain that. (エ) Do you like that?

4. Waiter: How's your meal, sir?

Guest: It's wonderful.

Waiter: Would you like anything else?

Guest: Well, I would appreciate it if I could see the dessert menu.

Waiter: () Here you are.

(ア) Quietly. (イ) Probably.

(ウ) Approximately. (エ) Certainly.

5. [On the phone]

James: Hello. ()

Reina: Oh, hi, James. What is it?

James: I couldn't attend today's American Literature class because I had a slight fever.

May I borrow your notes, please?

Reina: Sure. I'll bring my notebook to tomorrow's Oral Communication class.

James: Many thanks.

(ア) James is right here. (イ) This is James speaking.

(ウ) I'd like to introduce James to you. (エ) This is a gift from James.

IV 英文が完成するように、()内に入る最も適切な単語を(ア)～(エ)から選び、記号で答えなさい。

- I'm not free () Monday, Tuesday, or Wednesday.
(ア) at (イ) by (ウ) in (エ) on
- I had () money yesterday, but I have a lot of money today.
(ア) few (イ) little (ウ) many (エ) such
- Bob has made up his () to take a medical examination.
(ア) apology (イ) history (ウ) mind (エ) fool
- We're very () of the excellent work you did.
(ア) proud (イ) pride (ウ) proudly (エ) prided
- Manami could not make herself () in English.
(ア) understand (イ) understands (ウ) understanding (エ) understood

V 英文と和文が同じ意味になるように、(ア)～(カ)から最も適切な単語を記号で選び()内に入れて英文を完成させ、(①)と(③)に入る記号を答えなさい。ただし、使われない単語もあります。

- Mark was very tired and (①)(②)(③)(④) last night.
昨晚マークはとても疲れていたので早く寝た。
(ア) slept (イ) went (ウ) bed (エ) recently (オ) early (カ) to
- We (①) not (②)(③)(④) stop for food until morning.
朝まで食事休憩を取れないかもしれないよ。
(ア) to (イ) be (ウ) may (エ) have (オ) able (カ) can
- You (①)(②)(③)(④) salty food.
塩分が多い食品を食べることは避けた方がいいですよ。
(ア) better (イ) eating (ウ) keep (エ) avoid (オ) making (カ) had
- Jennifer does (①)(②) in this town (③)(④).
ジェニファーはもうこの町には住んでいません。
(ア) any (イ) not (ウ) no (エ) then (オ) live (カ) longer

英語 解答用紙

志望学科名	受験番号	氏名
-------	------	----

I

1	
2	
3	① ② ③ ④
4	
5	

II

1	
2	(A) (B) (C)
3	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
4	

III

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

IV

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

V

1	① ②	2	① ②
3	① ②	4	① ②

平成29年度入学試験問題

小論文論題

試験入試【3期】

英語英米文学科

「継続は力なり」という言葉があります。ある活動を意識的に続けると、それが生きるうえで力を与えてくれるという意味です。それは人間関係であったり、日々の習慣や勉強であったり、地域社会での活動や仕事など多くの事柄に当てはまるので、座右の銘にしている人も少なからずいます。あなたがこれまで持続して続けてきたことに、どのようなことがありますか。あるいは、持続できずあきらめてしまい、後悔していることはありますか。またこれからの大学生活で、どのようなことを継続していきたいと思っていますか。できるだけ具体的に600字以内で述べて下さい。

注意事項

- 試験開始の合図があるまで、論題を開かないこと。
- 小論文用紙の所定の欄に、受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
- 論文は、必ず小論文用紙に横書きで記入すること。
- 試験時間は60分間、字数は600字以内である。
- 落丁または印刷の不鮮明な箇所があれば申し出ること。
- 試験終了後、小論文用紙は論題の上に伏せて置くこと。
- この論題用紙は持ち帰らないこと。

地理歴史

試験入試【1期】 2月2日実施

文化財学科・ドキュメンテーション学科

世界史B 1ページ～4ページ
日本史B 5ページ～8ページ

注意事項

- 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- この問題冊子の問題部分は、全部で8ページあり、世界史B・日本史Bの2科目が印刷されている。
- 解答用紙の所定の欄に、志望学科名・受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
- 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入すること。
- 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて、試験監督者に知らせること。
- 試験時間は60分間です。
- 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 試験終了後、解答用紙は問題冊子の上に伏せて置くこと。
- この問題冊子は持ち帰らないこと。

Ⅱ. 魏晋南北朝の分裂期を経て、中国は隋・唐王朝による東アジア世界の統一へと向う。当時の政治社会を記した下のA～Cの文を読んで、設問に答えなさい。

- 北魏の東西分裂後に興った北朝の(①)の軍人から身を起こした隋の文帝は、南朝を倒して中国を統一した。彼は北魏の税制である(a)制を採用し、官吏任用制度では(b)を新たに採用して中央集権化をはかった。
- 618年に隋を倒した李淵は(②)を都として唐王朝をひらいた。唐は隋の法制度を継承しながらも三省六部による中央官制のもと法体系を整えた(c)国家体制による統治を行なった。魏晋南北朝頃より仏僧がインドへと赴いているが、唐代にもインドを訪れて多くの経典を持ち帰ったとともに玄奘が『(③)』を、(d)が『南海寄帰内法伝』を記している。仏教が広まる一方で、(e)による『五経正義』がつくられた。
- 隋・唐王朝が中国を統一して社会制度を整えるなか、倭国(日本)の王は使節を派遣してその社会制度や文化の摂取に努めた。推古天皇は遣隋使を派遣し、以後第19回遣唐使まで中国への使節派遣が続いた。こうした中国文化の導入を契機として、倭国は土地制度と税制を整え、さらに(c)国家体制をしき、7世紀後半には国号として「日本」が中国文獻に記されるようになる。また、西方世界とも交渉した唐の文化の影響は奈良時代に(e)文化として花開いた。

問1. 文中の空欄(a)～(e)にあてはまる語を、解答欄に漢字で記入しなさい。

- 問2. 下線部④の基本経典の主要なものである五経は時代により異なるが、漢代では『詩経』、『書経』、『(④)』、『春秋』、『礼記』が挙げられる。(④)入るものとして正しいものを、下より選び、記号で答えなさい。
- ア. 周易 イ. 左氏伝 ウ. 尚書 エ. 易経

問3. 文中のカッコ(①)～(③)、(⑤)にあてはまる語を下の語群より選び、記号で答えなさい。

〈語群〉

ア. 西遊記	イ. 洛陽	ウ. 開封	エ. 顔真卿	オ. 北齊	カ. 呉道玄
キ. 儒林外史	ク. 白居易	ケ. 孔顔達	コ. 咸陽	サ. 長安	シ. 東魏
ス. 北周	セ. 大唐西域記	ソ. 水滸伝			

I. 東南アジアにおける国家の成立と諸国の興亡について記した下のA～Eの文を読んで、設問に答えなさい。

- ローマから中国につながる海の道がひらけ、船による交易が活発になると東南アジアは、その交易の中継地として、また、香辛料や香木などの輸出品の産地として注目されるようになった。これらの交易による富の蓄積などによって、都市と国家が出現した。こうした国家としては、メコン川下流域に1世紀末に建国された(a)やベトナム中部に2世紀末に建国された(b)がある。
- 6世紀になるとメコン川中流域にクメール人の国がおこり、(a)を滅ぼし、9世紀以降強大化し、12世紀のスールヤヴァルマン2世は、ヒンドゥー教寺院として(c)を建造した。この寺院の回廊の壁面には、「乳海攪拌」の場面や『ラーマーヤナ』や『マハーバーラタ』に取材した物語がレリーフで描かれている。
- 島嶼部では、7世紀以降、マラッカ海峡を抜ける交易ルートが発達し、7世紀なかばには、スマトラ島のバレンバンを中心に(d)王国が成立した。9世紀なかばにはジャワ島中部で(①)が繁栄した。この国では、大乗仏教が広まり、8世紀後半から9世紀初頭に(e)が建造された。
- ベトナムは、红河デルタを中心にした北部地域が、前漢時代以来、中国に服属していたが、のちに独立して11世紀には(②)国が建てられた。この時の王朝は、(③)と呼ばれ、次の(④)は元軍の侵攻を撃退した。
- ビルマ(現ミャンマー)のエーヤワディー(イラワディ)川流域では、下流域に9世紀までビルマ系ピュー人の国があったが、11世紀に中流域に(⑤)がおこった。

問1. 文中の空欄(a)～(e)にあてはまる語を、解答欄に記入しなさい。

問2. 文中のカッコ(①)～(⑤)にあてはまる語を下の語群より選び、記号で答えなさい。

〈語群〉

ア. 南越	イ. マジャパヒト	ウ. 越南	エ. 陳朝	オ. コウバウン朝
カ. チャクリ朝	キ. 阮朝	ク. バガン朝	ケ. 大越	コ. 李朝
サ. 胡朝	シ. 黎朝	ス. シャイレンドラ(シャイレンドラ)朝	セ. マタラム	
ソ. アユタヤ朝				

Ⅲ. 中南米の文明について記した下の文を読んで、設問に答えなさい。

- シベリアからペーリング海峡を渡って新大陸に入ったモンゴロイド系と思われる人々は、新大陸において様々な植物の栽培に成功した。その結果、人口が増加し、各地で独特な文明が築かれた。そうした新大陸で栽培された植物の中には、中米が原産で世界三大穀物の一つである(a)の他に、南米のアンデス地方が原産の根菜の(①)や南米北部の広い地域が原産地と考えられる香辛料(②)がある。
- 中米の文明には、前6世紀ころからユカタン半島を中心に栄えた(③)文明がある。メキシコ中央部では、(b)王国が栄え、14世紀前半には、湖上の島に都(④)を建設し、絵文字を用いた。一方、南米のアンデス地方では、15世紀にクスコを中心に(c)帝国が栄え、石造建築の技術にすぐれ、(⑤)によって記録を残した。
- ヨーロッパの人々にとって新大陸であったアメリカ大陸の諸文明を懐疑させた「征服者」たちはスペイン人で、1521年に(d)が(b)王国を征服し、1533年に(e)が(c)帝国を征服した。

問1. 文中の空欄(a)～(e)にあてはまる語を、カタカナで解答欄に記入しなさい。

問2. 文中のカッコ(①)～(⑤)にあてはまる語を下の語群より選び、記号で答えなさい。

〈語群〉

ア. テオティワカン	イ. ヤムイモ	ウ. モチーカ	エ. 丁字	オ. オルメカ
カ. トウガラシ	キ. ヒエログリフ	ク. マチュピチュ	ケ. 楔形文字	コ. マヤ
サ. テノチティトラン	シ. ジャガイモ	ス. タロイモ	セ. キープ(結縄)	
ソ. 胡椒				

Ⅳ. ボリスで育まれたギリシアの文化は、地中海世界を超えて広範な地域に影響を与えた。これに関する下のA～Dの文を読んで、設問に答えなさい。

- 自然現象を合理的に説明しようとする態度は、前6世紀頃に万物の根源を水とした(a)を代表とするイオニア自然哲学としてあらわれた。他方、アテネでは民主政のもと、真理の追究とは異

なる弁論術を糧とする (①) が前 5 世紀頃に現れた。彼らを批判したソクラテスは、客観的真理の存在を説き、彼を師と仰いだプラトンは不変の (②) (観念) 論を展開した。プラトンの弟子 (③) は経験を重視して諸学問を体系づけた「万学の祖」と呼ばれ、後の中世ヨーロッパのスコラ (哲) 学に影響を与えた。

B. 演劇では、④三大悲劇詩人と呼ばれる人々の他に、『女の議会』などで政治社会を風刺した喜劇作家 (⑤) が代表的である。

C. 歴史学分野ではヘロドトスがペルシヤ戦争を物語的に、また (⑥) がペロポネソス戦争を史料に基づいてえがき、彼らは歴史記述の祖と呼ばれる。

D. 前 331 年マケドニアのアレクサンドロス王によってペルシヤ帝国が滅ばされると、エジプトを始めオリエントやその周辺にギリシア文化が広まり、またギリシア文化もそれらの地域からの影響を受けて (⑦) 文化が生まれた。この時期、自然科学が発達して幾何学を体系化した (⑧) の他、浮力の原理を発見したアルキメデスなどがあらわれた。

- 問 1. 文中の空欄 (a) ~ (e) にあてはまる人名および語を、解答欄に記入しなさい。
- 問 2. 下線部③のスコラ哲学において『神学大全』をあらわし、スコラ哲学を大成した人物を下より選び、記号で答えなさい。
 ア. フランシス=ベーコン イ. ロジャー=ベーコン
 ウ. トマス=アクィナス エ. エピクロス
- 問 3. 下線部④の三大悲劇詩人の組み合わせで正しいものを下より選び、記号で答えなさい。
 ア. アイスキュロス、ソフォクレス、エウリピデス
 イ. アイスキュロス、ヘシオドス、サッフォー
 ウ. アイスキュロス、ソフォクレス、ホメロス
 エ. アナクレオン、アリストタロス、エウリピデス
- 問 4. 文中のカッコ (①)、(②)、(⑤) にあてはまる語を、下の語群より選び、記号で答えなさい。

- (語群)
- ア. ディオゲネス イ. エウクレイデス ウ. ファシスト エ. 功利主義者
 オ. パンセ カ. プラグマティズム キ. エラトステネス ク. プリニウス
 ケ. ソフィスト コ. アイデア サ. プトレマイオス シ. エラスムス

- II. 室町幕府に関する次の設問について、空欄の (①) ~ (⑤) は、該当する語句を漢字で書きなさい。空欄の (a) ~ (e) は、該当する語句を下記の語群から選んで記号で答えなさい。
- 問 1. 3 代将軍の足利 (①) は、外縁の守護大名のうちでも勢力の大きい、東海地方の (a) 氏、西国の (b) 氏、周防国の (c) 氏などを討伐して、強大な守護大名の勢力を削減した。
- 問 2. 6 代将軍の足利 (②) は、將軍権力の強化による専制体制の確立を目指し、1438 年には幕府と対立する (③) 公方の足利 (④) を攻めて自刃させた。これを (d) の乱という。
 足利 (②) は、その後も有力な守護大名の勢力削減策を強行したために、1441 年に播磨国などの守護であった (⑤) によって殺害された。これを (e) の乱という。
 ア. 大友 イ. 大内 ウ. 斯波 エ. 六角 オ. 土岐 カ. 上杉 キ. 畠山
 ク. 今川 ケ. 山名 コ. 尼子 サ. 永享 シ. 正長 ス. 文明 セ. 嘉吉
 ソ. 文安 タ. 応永 チ. 応仁

- III. 次の A~E の文章を読み、空欄の (①) ~ (⑤) に該当する語句を漢字で書きなさい。
- A. 豊臣秀吉が京都の大内裏跡に造営した城郭風の自らの邸宅は (①) と呼ばれる。1588 年に後陽成天皇の行幸を仰ぎ、家康以下の諸大名に天皇家と豊臣家への忠誠を誓わせた。その模様は、屏風絵や記録に記された。
- B. 朝鮮出兵で島津氏が連れ帰った朝鮮人の沈寿官らが、九州で始めた陶磁器製造は、その国名から (②) 焼と呼ばれた。
- C. 安土桃山時代には、ポルトガル人やスペイン人は (③) 人と呼ばれ、我が国にキリスト教をはじめヨーロッパの文化をもたらした。その影響は医学、天文学、美術、出版、服飾などに広範囲に及び (④) 文化と呼ばれる。
- D. 狩野永徳の門弟である狩野 (④) (1559~1635) は豊臣秀吉の小姓の出身で、永徳没後の京都における狩野派の代表的な画家となった。
- E. 浮世絵版木の画家である (⑤) の美人画や役者絵は当時の人々に人気があり、「ポピン(ビードロ)を吹く女」は代表作である。

- I. 次の A~E の鎌倉文化についての文章を読み、問 1~問 8 の設問に答えなさい。
- A. 奈良仏師の棟梁となった運慶は、1203 (建仁 3) 年に a 快慶・定覚・b 湛慶らとともに東大寺南大門の金剛力士像を造立するなど、写実的で剛健な作風の鎌倉彫刻を確立した。
- B. 運慶の四男 (①) が造立した京都六波羅寮寺の空也上人像は、鎌倉時代を代表する肖像彫刻の傑作である。
- C. c 蒙古襲来絵詞は、肥後の御家人 (②) が蒙古襲来に奮戦する自己の姿を描かせた絵巻物で、蒙古襲来を伝える貴重な絵巻資料である。
- D. (③) ・信実親子は、鎌倉時代に発達した大和絵の肖像画である似絵の名手として知られている。
- E. d 春日権現験記は、左大臣西園寺公衡が宮廷絵所高階隆兼に描かせた社寺の縁起絵巻である。

- 問 1. a 快慶の作品を、ア~エの語群から 1 つ選んで記号で答えなさい。
 ア. 蓮華王院千手観音坐像 イ. 興福寺天灯鬼・龍灯鬼立像 ウ. 興福寺無著・世観立像
 エ. 東大寺僧形八幡神坐像
- 問 2. b 湛慶の作品を、ア~エの語群から 1 つ選んで記号で答えなさい。
 ア. 蓮華王院千手観音坐像 イ. 興福寺天灯鬼・龍灯鬼立像 ウ. 興福寺無著・世観立像
 エ. 東大寺僧形八幡神坐像
- 問 3. (①) の人物名を、漢字で書きなさい。
- 問 4. c 蒙古襲来絵詞の読みを、ひらがなで書きなさい。
- 問 5. (②) の人物名を、漢字で書きなさい。
- 問 6. (③) の人物名を、漢字で書きなさい。
- 問 7. d 春日権現験記の読みを、ひらがなで書きなさい。
- 問 8. 下記の語群から、鎌倉時代に制作された文化財を 3 つ選んで記号で答えなさい。
 ア. 慈照寺銀閣 イ. 蓮華王院本堂 ウ. 中尊寺金色堂 エ. 高野山聖衆来迎図
 オ. 信貴山縁起絵巻 カ. 秋冬山水図 キ. 明恵上人樹上坐禅図 ク. 男会三郎絵巻

- IV. 次の A~E の文章を読み、(a) ~ (e) に該当する語句を、下記の語群から選んで記号で答えなさい。
- A. 豊後出身の画家 (a) は、江戸で谷文晁に学び、頼山陽、青木木米らと交友した。代表作には、山陽から求められて描いた重要文化財「亦復一來帖」がある。
- B. 幕末の蘭学者であり画家である渡辺崋山の作風は、陰影を施した写実的な洋画的風面であり、肖像画の国宝 (b) は代表作である。
- C. 浮世絵版木のうち人物の上半身や顔のみを抜き出して描いた (c) は、18 世紀の後半以降に次第に完成して、浮世絵の人気様式となった。19 世紀以降のヨーロッパにおける日本趣味にも影響を与えた。
- D. 絵画や文字を金属の板に刻んで印刷した技法で、直接に刀刻するのと、薬品で腐食させたエッチングと二種がある。我が国では桃山時代にもたらされたが中絶し、江戸時代 18 世紀末に司馬江漢が再興した (d) が知られる。
- E. 大正期を中心に活躍した画家の (e) (1934 年没) は、首の長い髪いに満ちた女性的姿を描き、大衆の人気をえた。「黒船屋」や「灯籠流し」などが代表作で、本の装丁や商業印刷のデザインでも活躍した。
 ア. 池田雅 イ. 田能村竹田 ウ. 浦上玉堂 エ. 中村内藤助像 オ. 鷹見泉石像
 カ. 藤本鉄石像 キ. 大隈絵 ク. 大隈絵 ケ. 大首絵 コ. 銅版画
 サ. 鉛版画 シ. 竹久夢二 ス. 北原白秋 セ. 高村光雲

V. 次の文章を読み、問1～問10の設問に答えなさい。

1600年、天下分け目の戦いともいわれる①で勝利をおさめたaは、b年、全大名に対する指揮権の正統性を得るため②の宣下を受け、③に幕府を開いた。c年、aは②の職を子のdにゆずり、aの子孫が継承することを世に示した。その後、aは④に移ったが、実権はにぎりつづけ、ついに1614～1615年、eで⑤を滅ぼした。

- 問1. ①に入る語句を、書きなさい。
 問2. ②に入る職名を、漢字で書きなさい。
 問3. ③に入る地名を、漢字で書きなさい。
 問4. ④に入る地名を、漢字で書きなさい。
 問5. ⑤に入る人名を、漢字で書きなさい。
 問6. aに入る人名を、下記の中から選んで記号で答えなさい。
 ア. 徳川家斉 イ. 徳川吉宗 ウ. 徳川家康 エ. 徳川慶喜
 問7. bに入る西暦を、下記の中から選んで記号で答えなさい。
 ア. 1602 イ. 1603 ウ. 1605 エ. 1607
 問8. cに入る西暦を、下記の中から選んで記号で答えなさい。
 ア. 1602 イ. 1603 ウ. 1605 エ. 1607
 問9. dに入る人名を、下記の中から選んで記号で答えなさい。
 ア. 徳川家重 イ. 徳川秀忠 ウ. 徳川家光 エ. 徳川家継
 問10. eに入る語句を、下記の中から選んで記号で答えなさい。
 ア. 文永の役 イ. 弘安の役 ウ. 文禄の役 エ. 大坂の役

平成29年度入学試験

地理・歴史 (世界史B) 解答用紙

志望学科名	受験番号	氏名

I. 問1 a b c
 d e

問1 ① ② ③ ④ ⑤

II. 問1 a b c
 d e

問2 問3 ① ② ③ ⑤

III. 問1 a b c
 d e

問2 ① ② ③ ④ ⑤

IV. 問1 a b c
 d e

問2 問3 問4 ① ② ⑤

平成29年度入学試験
 地理歴史
 (日本史B)

解答用紙

志望学科名	受験番号	氏名

29L1-1

平成29年度入学試験問題

地理歴史

試験入試【1期】 2月3日実施

文化財学科・ドキュメンテーション学科

世界史B 1ページ～4ページ
 日本史B 5ページ～7ページ

注意事項

- 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てもいけません。
- この問題冊子の問題部分は、全部で7ページあり、世界史B・日本史Bの2科目が印刷されている。
- 解答用紙の所定の欄に、志望学科名・受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
- 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入すること。
- 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて、試験監督者に知らせること。
- 試験時間は60分間です。
- 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 試験終了後、解答用紙は問題冊子の上に伏せて置くこと。
- この問題冊子は持ち帰らないこと。

I. 問1 a 問2 b
 問3 ① 問4 c
 問5 ② 問6 ③
 問7 d
 問8

II. 問1 ①
 a b c
 問2 ② ③
 ④ ⑤
 d e

III. ① ②
 ③ ④
 ⑤

IV. a b c d e

V. 問1 ① 問2 ②
 問3 ③ 問4 ④
 問5 ⑤
 問6～問10 a b c d e

世界史 B

I. 南アジア世界へのイスラームの進出について述べた下の文を読んで、設問に答えなさい。

バラモン教のヴァルナ制を否定した [a] 教は、古代を通じて次第にヒンドゥー教に取り込まれていった。北部インドは、玄奘が [b] 僧院で仏教を学んだ時期の (①) 朝を最後に [c] と総称される勢力の分立状態となった。10世紀末以降アフガニスタンからガズナ朝、そしてゴール朝が北インドに侵攻を繰り返すようになる。ついに13世紀初頭にゴール朝の将軍 [d] がデリーにイスラーム政権を樹立し、以後デリーを拠点としたいくつものイスラーム王朝がつづく。これらを総称してデリー= (②) 朝と呼ぶ。この頃のイスラーム政権は、軍事力での支配を基本としてヒンドゥー教徒と共存していた。そのようななか、イスラーム社会で神との一体感を求める神秘主義 (スーフイズム) と、ヒンドゥー教の聖者崇拜や神への献身 (絶対的帰依) を求める ([e]) との間に共通性があったため、両者の融合が見られた。

デリー= (②) 朝最後のロディー朝はティムールの末裔 (③) の軍に1526年 (④) の戦いに敗れた。ここにムガル帝国の扉が開かれた。第3代アクバルは帝国の機構を整えたと共に [c] を官僚とし、在地勢力との融和を図った。

デカン高原では、14世紀にヴィジャヤナガル王国が台頭して、インド洋交易で栄えたが、イスラーム勢力との抗争で次第に衰退した。それと前後して、ヒンドゥー国家の建設を目指して西インドで台頭した (⑤) 王国は18世紀にかけて大きな勢力を占めた。

問1. 文中の空欄 [a] ~ [e] にあてはまる語を、解答欄に記入しなさい。

問2. 文中のカッコ (①) ~ (⑤) にあてはまる語を、下の語群より選び、記号で答えなさい。

〔語群〕

- A. ナーナク イ. カピール ウ. クシャーナ エ. マラーター オ. ブラッシー
カ. ハルシャ キ. サータヴァーハナ ク. マイソール ケ. ハルジー
コ. カリフ サ. ヴァルダナ シ. パール ス. スルタン セ. パーニーバット
ソ. アムリットサル

- A. ビザンツ帝国をおびやかす、イェルサレムを支配下に置いた [a] 朝に対抗するため、教皇 (①) の提唱によっておこされた十字軍は1291年アッコ陥落まで続けられた。十字軍は教皇権の失墜や諸侯・騎士の没落の代わりに王権の伸張を、また地中海での遠隔地貿易の興隆をもたらした。また、十字軍を通してもたらされたビザンツ帝国やイスラーム圏でギリシア語やアラビア語訳されていたギリシアの古典が [b] 語に翻訳されて、学問や文芸に大きな影響を与えた。これを12世紀ルネサンスという。
- B. イスラーム圏で諸学問が発達したのは、バグダードに置かれた「知恵の館」を中心にインドのサンスクリット語文献や地中海世界のギリシア語文献が組織的にアラビア語に翻訳されてからである。インドからは後のアラビア数字となる数の表記法や十進法と (②) の概念、それに医学や天文学が導入された。これをもとにフワーズミーらは代数学と三角法を開発している。(③) (アヴィケンナ) などの医学書がヨーロッパにもたらした影響は大きい。ギリシア語文献ではアリストテレス哲学が (④) (アヴェロエス) によってアラビア語に翻訳されている。イスラーム圏独自の分野では、(⑤) による『世界史序説』といった歴史学の展開もみられた。
- C. 教会権威の理論化と信仰を理論的に体系化しようとするスコラ (哲) 学は、トマス=アクィナスの [d] でキリスト教神学とアリストテレス哲学の調和をはかって大成されたが、これもイスラーム圏からもたらされた文献による影響である。
- D. ギリシアのプトレマイオスの地図をもとにイスラーム文化圏とムスリム商人の活動範囲が拡大するなかで得られた知識をもとに作られたイドリーシーの地図、それにイブン=バットゥータがモロッコから中国までの広大な地域を旅した様子を口述筆記した書籍 [e] は、ヨーロッパ人の東方進出への刺激となった。

問1. 文中の空欄 [a]、[b]、[d]、[e] にあてはまる語を、解答欄に記入しなさい。

問2. 下線部Cのギリシア文明や東方の文明をヨーロッパ世界へと橋渡しをしたイスラームの文明は広大なイスラーム圏の地域・民族文化を内包して大きく四つの文化を形成していると考えられる。下記の空欄にあてはまる地域名を解答欄に記入しなさい。

1. イラン=イスラーム文化
2. [c]=イスラーム文化
3. インド=イスラーム文化
4. スペイン=イスラーム文化

問3. 文中のカッコ (①) ~ (⑤) にあてはまる語を、下より選び、記号で答えなさい。

II. ルネサンスについて述べた下の文を読んで、設問に答えなさい。

15世紀、フィレンツェの行政を握っていたのは、(①) 家であった。(①) 家の人々は、ルネサンス運動を保護し、その邸宅はその中心になった。邸宅に出入りした者に、絵画「春」や「ヴィーナスの誕生」を描いた (②) がいる。のちに巨大な彫刻「ダヴィデ像」やシスティーナ礼拝堂の壁画「最後の審判」を制作した [a] も若き日々に (①) 家の邸宅に寄宿し、芸術・学問を吸収した一人であった。一方、当時のフィレンツェの雰囲気から反感を抱き、ミラノに去った者に「モナリザ」や「最後の晩餐」を描いた [b] がいた。また、16世紀初頭になって中部イタリアからフィレンツェに出てきた [c] は、[a] や [b] の影響を受け一連の「聖母子像」を制作し、「聖母子像の画家」という名声を得た。

文学においては、[d] がトスカナ地方の方言で『神曲』を書き、それまでラテン語で書かれることが常であった文学作品に大きな変革をもたらした。他に『叙情詩集』を書いた (③) や『デカメロン』を書いた (④) が活躍した。

こうしたルネサンスは、やがて北方の国々へも広がり、ネーデルランドでは、[e] が『愚神礼讃』を書き、画家 (⑤) が農民の生活を描いた。

問1. 文中の空欄 [a] ~ [e] にあてはまる語を、解答欄に記入しなさい。

問2. 文中のカッコ (①) ~ (⑤) にあてはまる語を、下の語群より選び、記号で答えなさい。

〔語群〕

- A. チョーサー イ. ベトラルカ ウ. ラブレール エ. デューラー オ. ボッカチオ
カ. メディチ キ. モンテーニュ ク. フッガー ケ. ブリュエール
コ. セルバンテス サ. ボッティチェッリ シ. ホルバイン ス. エル=グレコ
セ. ドナテロ ソ. マキヤベリ

III. ヨーロッパの中世はキリスト教、特にローマ=カトリックの権威が非常に大きい時代であった。しかし、商業や都市の発展、貨幣経済の発達を契機として、次第に社会が変質して近世の主権国家体制へと歩みはじめる。科学技術や芸術・思想もそうした社会変質とともにあった。下のA~Dの文を読んで、設問に答えなさい。

〔語群〕

- A. グレゴリウス イ. 素数 ウ. マイナス エ. プラス オ. ゼロ
カ. イブン=ハルドゥーン キ. アブ=バクル ク. ラシード=ウッディーン
ケ. イブン=アブドゥル=ワッハーブ コ. イブン=ルシュド サ. イブン=シーナー
シ. ウマル=ハイヤーム ス. イブン=サウード セ. インノケンティウス3世
ソ. ウルバヌス2世

IV. 前近代のアジアと日本について述べた下の文A~Dを読んで、設問に答えなさい。

- A. 日本統一を果たした (①) は、自ら海外進出をはかって肥前名護屋城を拠点に [a] 出兵をおこなった。しかしながら、日本軍は亀甲船を用いた (②) の率いる [a] 水軍に苦戦し、(①) が病死したことによって撤兵した。
- B. (①) のあとに日本の政治の実権を握った徳川家康の時代には、幕府が国内の商人に渡航許可を与えて海外貿易を認めた。この渡航許可を与えられた貿易船を [b] 船と呼ぶ。[b] 船によって東南アジア各地に進出した日本人は、各地で日本町を作って活発に貿易を行った。
- C. 明王朝は、その初期において王朝成立前から [a] 半島から中国東南海沿岸で活躍していた海賊、私貿易の集団である [c] に苦しめられた。そのため、(③) 策をとり民間で対外貿易を行うものや海外渡航をするものを処罰した。一方、諸国の支配者が中国皇帝に特産物などを献上し、返礼品を授かるという形態の [d] 貿易が行われた。明王朝と盛んに [d] 貿易を行った国として、15世紀初めに中山王によって統一された [e] がある。
- D. 16世紀末に明王朝が (④) を解除すると民間の貿易が活発化し、フィリピンのマニラを経由して新大陸から (⑤) が中国に輸入されるようになった。これは、石見などの鉱山が開発され生産量を増やした (⑤) とともに中国経済に大きな影響を及ぼした。

問1. 文中の空欄 [a] ~ [e] にあてはまる語を、漢字で解答欄に記入しなさい。

問2. 文中のカッコ (①) ~ (⑤) にあてはまる語を、下より選び、記号で答えなさい。

〔語群〕

- A. 李時珍 イ. 徳川家康 ウ. 織田信長 エ. 李自成 オ. 海禁
カ. 豊臣秀吉 キ. 李舜臣 ク. 展海 ケ. 日本銀 コ. ポルトガル銀
サ. 暹羅 シ. ドイツ銀 ス. インド金 セ. スペイン金 ソ. メキシコ銀

日本史 B

I. 次の平安時代の仏教についての文章を読み、問1～問10の設問に答えなさい。

- A. 最澄は①(延暦23年)に遣唐使に随行して入唐し、天台教学を学び翌年帰国して天台宗を開き、②山延暦寺をその拠点とした。最澄の死後、大乗戒壇の設立などの山内の整備が進められ、続いて入唐した円仁や円珍らにより木格的な③密教も取り入れられた。
- B. 空海は最澄らとともに入唐し、唐の都長安で惠果から真言密教の伝法を受けて2年後に帰国し、紀伊国に④山金剛峰寺を建て真言宗を開いた。また平安京の鎮護とした東寺は嵯峨天皇により空海に下賜され、⑤密教の根本道場となった。

- 問1. ①の西暦を書きなさい。
 問2. 延暦寺の建立された山の名前②を漢字で書きなさい。
 問3. 天台宗に展開された③密教は何と呼ばれるか漢字二文字で書きなさい。
 問4. 金剛峰寺の建立された山の名前④を漢字で書きなさい。
 問5. 真言宗に展開された⑤密教は何と呼ばれるか漢字二文字で書きなさい。
 問6. 最澄の諡号(別称)を、ア～エの中から選んで記号で答えなさい。
 ア. 伝教大師 イ. 弘法大師 ウ. 理源大師 エ. 元三大師
 問7. 最澄の著作を、ア～エの中から選んで記号で答えなさい。
 ア. 渡雲集 イ. 風信帖 ウ. 願成論 エ. 往生要集
 問8. 空海の著作を、ア～エの中から選んで記号で答えなさい。
 ア. 渡雲集 イ. 風信帖 ウ. 願成論 エ. 往生要集
 問9. 空海が庶民教育を目的として京都に設けた学校を、ア～エの中から選んで記号で答えなさい。
 ア. 弘文院 イ. 勸学院 ウ. 奨学院 エ. 綜芸種智院
 問10. 平安初期に唐風の力強い筆蹟を特色とした「三筆」に含まれない人物を、ア～エの中から選んで記号で答えなさい。
 ア. 空海 イ. 嵯峨天皇 ウ. 菅原道真 エ. 橋逸勢

IV. 次のA～Eの文章を読み、a～eに該当する語句を、下記の語群から選んで記号で答えなさい。

- A. 狩野永徳筆「a屏風」は、桃山時代の障壁画の代表作であり、巨大な金地の画面に力強い猛獣の姿が描かれている。宮内庁三の丸尚蔵館の所蔵で、明治期に皇室に献上された御物である。
 B. 国宝「b屏風」の作者として知られる尾形光琳は、本阿弥光悦や依屋宗達らに私淑した京都の画家・工芸家である。
 C. 柱廊宮や修学院離宮に代表される建築様式は、風流を意味する「c」と呼ばれる。
 D. 浮世絵版画の風景画の中で、巨大な波に揺れる小舟と富士山の対比で描かれた葛飾北斎の傑作「d」は、近代ヨーロッパの絵画、芸術にも影響を及ぼした。
 E. 「e」は、浅井忠に師事し、フランスにわたりルノアールに学んだ。日本に帰国すると二科会・春陽会に参画して、戦後の日本における西洋画壇の中心人物となった。
 ア. 鯉象図 イ. 唐獅子図 ウ. 龍虎図 エ. 紅白梅図 オ. 牡丹図
 カ. 桜紅葉図 キ. 合掌造 ク. 権現造 ケ. 数寄屋造 コ. 名所江戸百景
 サ. 東海道五十三次 シ. 神奈川沖浪裏 ス. 梅原龍三郎 セ. 滝沢馬琴

V. 次の文章を読み、問1～問9の設問に答えなさい。

日本を開国させたアメリカの東インド艦隊司令長官①は、軍艦4隻をひきいて②1853年、③沖に来航した。①は、④アメリカ大統領の国書を強い態度で⑤幕府に受理させた。翌年、①は、7隻の艦隊をひきいて再来し、強硬に⑥条約の締結を求め、幕府はやむなくそれに応じた。

- 問1. ①に入る人名を、カタカナで書きなさい。
 問2. ②1853年にロシア使節が長崎にきて開国と国境の画定を要求しているが、この人物は誰か、カタカナで書きなさい。
 問3. ③に入る地名を、漢字で書きなさい。
 問4. この④条約により、1856年に来日した初代アメリカ総領事は誰か、カタカナで書きなさい。
 問5. この④条約が締結された4年後の1858年にアメリカと結んだ条約を何というか、漢字で書きなさい。
 問6. この④条約が開港されることになった場所はどこか、下記の中から2つ選び、記号で答えなさい。
 ア. 神奈川 イ. 下田 ウ. 兵庫 エ. 新潟 オ. 長崎 カ. 箱館
 問7. この時の⑤アメリカ大統領は誰か、下記の中から選び記号で答えなさい。
 ア. トルーマン イ. フィルモア ウ. ワシントン エ. ローズヴェルト
 問8. この時の⑥幕府の老中首座は誰か、下記の中から選び記号で答えなさい。
 ア. 井伊直弼 イ. 堀田正睦 ウ. 阿部正弘 エ. 安藤信正
 問9. ⑥締結された場所はどこか、下記の中から選び記号で答えなさい。
 ア. 下田 イ. 長崎 ウ. 神奈川 エ. 大坂

II. 次の承久の乱の文章を読んで、問1～問6の設問に答えなさい。

京都の朝廷は、鎌倉時代前期に①上皇が中心となって勢力の回復をはかった。①上皇は、新たに②の武士を設置して朝廷の軍事力を強化した。①上皇と親密な三代将軍源実朝が、二代将軍源頼朝の遺子③に殺害された事件で、鎌倉が混乱するすきを突いて、①上皇は④年に北条a追討の兵を挙げた。
 東国の武士たちは、北条bの呼びかけで結束して、北条泰時と北条cらに率いられて京都に攻め上がり、乱を鎮圧した。幕府は朝廷を監視するために京都に⑤を設置し、泰時とcが初代の⑤となった。また幕府は、上皇方の所領3000余カ所を没収して、戦功のあったdたちを没収地のeに任命した。

- 問1. ①の上皇を、漢字で書きなさい。
 問2. ②に入る語句を、漢字で書きなさい。
 問3. ③に入る人名を、漢字で書きなさい。
 問4. ④に入る西暦を、アラビア数字で書きなさい。
 問5. ⑤に入る語句を、漢字で書きなさい。
 問6. a～eに入る語句を、下記の語群から選んで記号で答えなさい。
 ア. 御家人 イ. 時頼 ウ. 時房 エ. 時宗 オ. 地頭 カ. 富子 キ. 義時
 ク. 政子 ケ. 下司 コ. 時子 サ. 武者所 シ. 守護代 ス. 沙汰人 セ. 守護

III. 次のA～Eの文章を読み、空欄の①～⑤に該当する語句や人名を漢字で書きなさい。

- A. 秀吉の晩年の邸宅を兼ねた城郭である①は、秀吉の死後、家康が居城としたが後に破壊された。琵琶湖の都久夫須麻神社本殿・唐門などはその遺構と伝承される。
 B. 大坂陣の商人である高三②(1527～1611)が、当時流行した恋歌や自作歌を独自の節回りで歌唱した歌謡は、世俗に流布して②節ないし小歌と呼ばれた。
 C. 大坂陣の豪商の出身である③は、我が国独自の茶葉の大成者とされ、信長や秀吉らに仕えた。
 D. 京焼色絵磁器の大成者である④は、茶道具や香合など日本風で色鮮やかな作品を生んだ。代表作には、国宝「色絵堆子香炉」や重文「色絵吉野山園茶壺」などがある。
 E. 東京美術学校の校長を辞任した岡倉天心が中心となって、1898年に橋本雅邦で創設した団体が⑤である。

29L1-2

平成29年度入学試験
 地理・歴史
 (世界史B) 解答用紙

志望学科名	受験番号	氏名

I. 問1

a	b	c
d	e	

問2

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

II. 問1

a	b	
c	d	e

問2

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

III. 問1

a	b	d
e		問2 c

問3

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

IV. 問1

a	b	c
d	e	

問2

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

志望学科名	受験番号	氏名

地理歴史

試験入試【2期】

文化財学科・ドキュメンテーション学科

世界史B 1ページ～4ページ
日本史B 5ページ～8ページ

I.

問1 ① 問2 ②

問3 a 問4 ③

問5 b 問6

問7 問8

問9 問10

II.

問1 ① 問2 ②

問3 ③ 問4 ④

問5 ⑤

問6

a	b	c	d	e

III.

① ②

③ ④

⑤

IV.

a	b	c	d	e

V.

問1 ① 問2

問3 ③ 問4

問5

問6 問7

問8 問9

世界史B

I. 下の文A～Dは、西アジアから地中海沿岸地域を支配下に収めたオスマン帝国に関連したものである。これを読んで、設問に答えなさい。

- A. オスマン帝国は、小アジアのルーム・セルジューク朝の衰退後にあらわれた多くのトルコ系国家の中から台頭した。1402年 a 朝とのアンカラの戦いに敗れたものの、(①)は1453年コンスタンティノープルをおとし、ビザンツ帝国を滅ぼした。セルム1世はイランのサファヴィー朝を退け、さらに b 朝も滅ぼしてシリアとエジプトを支配下においた。
- B. スレイマン1世はハンガリーを併合し、1529年神聖ローマ帝国の都のウィーンを包囲してヨーロッパを震え上がらせた。1538年にローマ教皇・スペイン・ヴェネツィアの連合軍を(②)の海戦で破り、地中海東部の制海権を得た。最盛期を迎えたオスマン帝国はアフリカ、アジアそしてヨーロッパの三大陸にまたがる大帝國となる。その後、セルム2世の時キプロスの支配権を巡り1571年(③)の海戦で再びローマ教皇・スペイン・ヴェネツィアの連合軍と衝突した。オスマン海軍は破れたものの、地中海東部の制海権は16世紀末までオスマン帝国側にあった。
- C. オスマン帝国の軍隊は、プライン朝の c 制を継承した徴税権をもつ騎士のシバヒーとキリスト教徒子弟から強制的に徴集した d からなる。また、帝国の社会はスルタンの専制統治であったが、シャリヤ(イスラーム法)を基本として、州・県・郡の行政単位を備えた機構を整えていた。他方、三大陸にわたる領内に居住するキリスト教徒やユダヤ教徒の非ムスリムのミット(共同体)には、一定の自治が認められてムスリムとの共存がはかられていた。加えて、対外関係においてハブスブルク家と対立していたフランスとは同盟関係を結び、領事裁判権や定率関税などの通商特権(④)が恩恵として与えられていた。
- D. 1683年第2次ウィーン包囲に失敗したオスマン帝国は、ハンガリーを失い次第に衰退の道を歩む。こうした状況に対して、 e オスマン帝国の改革が試みられるが、各地で民族的自立運動がおこる。18世紀中頃にはサワード家との連携を保ちながら、墮落したイスラームを批判して本来のイスラームへの回帰を訴える e 運動がアラビア半島に e 王国(第1次サワード王朝)を設立させた。

問1. 文中の空欄 a ～ e にあてはまる語を、解答欄にカタカナで記入しなさい。

問2. 下線部⑤のオスマン帝国による改革の説明として、誤っているもの一つを選び、記号で答えなさい。
ア. ギュルハネ勅令でムスリム・非ムスリムを問わず法の前に平等であることを明示した。
イ. ギュルハネ勅令のほか中央集権的官僚機構、近代的な軍隊、法の支配など近代国家へ向けた改革をタンジマート(恩恵改革)という。

注意事項

- 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- この問題冊子の問題部分は、全部で8ページあり、世界史B・日本史Bの2科目が印刷されている。
- 解答用紙の所定の欄に、志望学科名・受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
- 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入すること。
- 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて、試験監督者に知らせること。
- 試験時間は60分間です。
- 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 試験終了後、解答用紙は問題冊子の上に伏せて置くこと。
- この問題冊子は持ち帰らないこと。

- ウ. オスマン帝国最初の憲法(ミドハト憲法)が発布され、帝国内諸民族を平等と見なした。
エ. 農奴に人格的自由を認めた農奴解放令を発布した。

問3. 文中のカッコ(①)～(④)にあてはまる語を下の語群より選び、記号で答えなさい。(語群)

- ア. トラファルガー イ. ケマル=パシャ ウ. カピチュレーション(キャピチュレーション)
エ. アッパース オ. アルマダ カ. プレヴェザ キ. アフメト2世
ク. メフメト2世 ケ. アクティウム コ. サラミス サ. ヌトランド沖 シ. ジズヤ
ス. カルロヴィッツ セ. レバント ソ. トルコマンチャーイ タ. ディーワーン
チ. デヴジルメ ツ. ズインミー

II. 東南アジアにおける民族運動の展開について述べた下の文A～Dを読んで、設問に答えなさい。

- A. a 領東インドでは、1920年に(①)が結成され、独立を唱えたが、弾圧によって壊滅した。しかし、1927年には、 b を党首とする(②)が結成され、翌年には、インドネシアという統一された祖国、民族、言語をめざす宣言が出された。
- B. c が支配するインドシナでは、 d が1925年ベトナム青年革命同志会を、1930年にはベトナム共産党を結成した。この党は、同年10月、(③)と改称し、独立運動の中心となった。
- C. e が支配するビルマ(ミャンマー)では、1920年にビルマ人団体総評議会が結成され、自治獲得を目標に活動を開始した。そして、1930年代に(④)が勢力を強め、完全独立を目指して反 e 闘争を展開した。
- D. 1898年以降、(⑤)が統治することとなったフィリピンでは、1907年、議院が開設され、立法や行政についてはフィリピン人への権限委譲が進められた。しかし、経済面では(⑤)に依存した商品作物生産が進展したため、農民たちの反乱が頻発した。その結果、1934年にフィリピン独立法が成立し、翌年独立準備政府が発足した。

問1. 文中の空欄 a ～ e にあてはまる語を、解答欄にカタカナで記入しなさい。

問2. 文中のカッコ(①)～(⑤)にあてはまる語を次の語群より選び、記号で答えなさい。

〔語群〕

ア. スペイン イ. ドイツ ウ. アキン党 エ. ロシア オ. インドネシア共産党
カ. サキン党 キ. インドネシア国民党 ク. ボルトガル ケ. インドシナ国民党
コ. インドシナ共産党 サ. インドネシア民主党 シ. アメリカ
ス. インドシナ民主党 セ. タキン党 ソ. マキン党

Ⅲ. 市民社会の形成とともに合理的考え方がヨーロッパに広がり、近代的思想・学問が確立していった。下の文A～Dを読んで、設問に答えなさい。

- A. 自然観察を基礎に合理的解釈から近代の自然科学の基礎が築かれていく。惑星運行の観察から法則を見出したケプラー、気体と体積が一定の温度のもとで逆比例することを見出した(①) などとともに、天体観測から重力の存在を捉えて万有引力の法則をとらえた物理学者 [a] は、そうした科学者の代表である。また、リンネは動植物の分類学を確立し、ジェンナーは(②) の予防として種痘法を発明した。
- B. 科学の発展の背景には、実験と観察結果から一般法則を導く帰納法による(③) 論を唱えたフランシス＝ベーコン、一般的な法則から特殊な事象を予測する演繹法による合理論をうちたてた [b] らの存在があった。18世紀末にカントが両者を統合して批判哲学のドイツ観念論の基礎をつくった。
- C. 合理的な思考法は社会の捉え方にも適応された。特にイギリスでは、ホブズが『リヴァイアサン』で(④) 説を唱え、ロックが『統治二論』で(④) に反した君主に対して人民に革命権があるとして名譽革命を擁護した。これらの考え方を自然法と言う。18世紀に入るとフランスでも合理的な思考に根ざした啓蒙思想が生まれた。モンテスキューは『法の精神』でイギリスの議会制を紹介して [c] を説いた。ヴォルテールは『哲学書簡』で専制君主に社会改革を促した。フランス啓蒙思想の中で、自然法により強く影響されたのは [d] である。彼は『人間不平等起源論』や『(④) 論』で人間の自由と平等を唱えて、フランス革命に影響を与えた。
- D. 啓蒙思想は、経済にも適応され、規制の多い重商主義に対する重農主義が『経済表』を著した(⑤) やテュルゴーによって掲げられ、イギリスでは古典派経済学を確立した [e] が『諸国民の富(国富論)』で分業と市場経済の基礎理論を展開した。

問1. 文中の空欄 [a] ～ [e] にあてはまる語を、解答欄に記入しなさい。

日 本 史 B

Ⅰ. 古代の藤原氏に関する問1～問5の設問について、空欄の(①) ～ (⑤) に該当する語句や人名を漢字で書きなさい。また空欄の [a] ～ [e] に該当する語句や人名を、下記の語群から選んで記号で答えなさい。

- 問1. 中大兄皇子は、 [a] 年に藤原氏の祖である中臣(①) らとともに蘇我蝦夷・入鹿を討滅した。翌年に(②) の「詔」が発令された。
- 問2. 刑部親王は、 [b] 年に(①) の子の藤原(③) らとともに [c] を完成させた。
- 問3. 藤原(③) は、後の聖武天皇に娘の(④) を嫁がせ、天皇家との緊密な関係を築いた。
- 問4. 藤原(③) が死去すると [d] が政権を担った。藤原(③) の子息四人は、藤原氏の外戚としての地位が危うくなったため、陰謀によって [d] を自殺に追い込んだ。
- 問5. 藤原氏の四兄弟は、のちに天然痘によって相次いで死去し、 [e] が政権を担った。藤原子合の子息の藤原(⑤) は、 [e] 政権で権勢を振るう吉備真備らを排斥しようとして、九州で乱を起こしたが鎮圧され、藤原氏の勢力は一時衰退した。

ア. 701 イ. 長屋王 ウ. 柿本人麻呂 エ. 757 オ. 橘諸兄
カ. 養老律令 キ. 645 ク. 飛鳥浄御原令 ケ. 都城制 コ. 大宝律令
サ. 小野妹子 シ. 延喜式 ス. 718

問2. 文中のカッコ(①) ～ (⑤) にあてはまる語を下の語群より選び、記号で答えなさい。

〔語群〕

ア. ベスト イ. マルクス ウ. ケインズ エ. ケネー オ. 経験 カ. 麻痺
キ. ヘーゲル ク. フルトン ケ. ボイル コ. パスカール サ. 社会契約
シ. リスト ス. 天然痘 セ. 功利 ソ. 汎神 タ. 人間本性 チ. 社会主義

Ⅳ. アメリカの独立について述べた以下の文を読み、設問に答えなさい。

北アメリカの大西洋岸では、イギリス人が(①) を建設し、そこでは一定の自治が認められていた。一方、イギリス本国は七年戦争による財政赤字を削減するため、1765年 [a] 法を制定して植民地への課税を強化した。これに対して植民地側は、イギリス製品の不買運動などの激しい反発を起こし、同法は翌年に撤廃された。また、1773年には当時財政難にあった東インド会社を救済するため、同社が(①) で販売する茶を免税とする茶法を制定した。これに対しても植民地側は激しく反発し、 [b] 事件を起こした。一方、この事件に対して本国政府は、弾圧策をとった。他方、植民地側は1774年(②) で第1回(④) 会議を開催し、弾圧法の撤廃を求めた。両者の緊張が高まるなか、1775年レキシントンとコンコードで武力衝突が起こり、 [c] 戦争が始まる。植民地側の総司令官には、 [d] が任命された。戦争が始まった当初、植民地の人々の中には、独立をためらう人も多かった。1776年(④) が『コモン＝センス』を著して、アメリカ植民地は独立して共和国を建設すべきだと訴えた。すると同書は、短期間で12万部を売り上げて、独立の機運が高まった。同年、第2回(⑤) 会議が開催され、のちに第3代大統領になる [e] が起草した独立宣言が採択され、翌年には国名をアメリカ合衆国とした。1781年、ヨークタウンの戦いに勝利した独立派に趨勢が傾き、1783年(⑤) 条約でアメリカ合衆国の独立が承認された。

問1. 文中の空欄 [a] ～ [e] にあてはまる語を、解答欄に記入しなさい。

問2. 文中のカッコ(①) ～ (⑤) にあてはまる語を下の語群より選び、記号で答えなさい。

〔語群〕

ア. フランクリン イ. 15植民地 ウ. 憲法制定 エ. ウィーン オ. フロリダ
カ. フィラデルフィア キ. ベルサイユ ク. 13植民地 ケ. 合衆国 コ. 大陸
サ. パリ シ. 5植民地 ス. プリマス セ. トマス＝ペイン ソ. トマス＝モア

Ⅱ. 次のA～Dの文章を読み、問1～問8の設問に答えなさい。

- A. 三代将軍足利義満は、京都北山に営んだ山荘に金閣と呼ばれる伝統的な複層造と禅宗様を折衷した楼閣を建立し、この山荘は義満の死後、法名にちなんで(①) となった。またこの頃、奈良興福寺を本とする能楽の座から出た観阿弥・ [②] 父子は、本来神事や農耕の芸能であった猿楽や田楽に洗練された美を追求して、芸術性の高い [猿楽能] を完成させた。
- B. 八代将軍足利義政は、京都東山に営んだ山荘に銀閣と呼ばれる観音殿や [東求堂] などを建立し、東求堂に設けられた義政の書斎である同仁斎はのちに和風住宅の原型となった [③] の最古の遺構である。
- C. 水墨画では、明光・如拙・周文などの禅宗の僧侶により日本の水墨画の基礎が築かれ、 [雪舟] は遣明船で明に渡って中国水墨画の技法を学び、帰国後、日本的な水墨山水画を完成した。
- D. [狩野正信] ・元信父子は、伝統的な大和絵の手法を取り入れて、狩野派発展の基礎を築いた。

問1. (①) の寺院の正式名を、漢字で書きなさい。

問2. (②) の人物名を、漢字で書きなさい。

問3. [猿楽能] の読みを、ひらがなで書きなさい。

問4. [東求堂] の読みを、ひらがなで書きなさい。

問5. (③) の様式を、漢字で書きなさい。

問6. [如拙] の作品を、下記の語群から1つ選んで記号で答えなさい。

ア. 寒山拾得図(東京国立博物館蔵) イ. 漢陰小築園(南禅寺金地院蔵)
ウ. 松林園屏風(東京国立博物館蔵) エ. 羅點園(妙心寺蓮華院蔵)

問7. [雪舟] の作品を、下記の語群から3つ選んで記号で答えなさい。

ア. 智積院換絵(智積院蔵) イ. 秋冬山水図(東京国立博物館蔵)
ウ. 花鳥図(大徳寺天仙院蔵) エ. 四季山水図巻(毛利博物館蔵)
オ. 林宗純像(東京国立博物館蔵) カ. 洛中洛外園屏風(米沢市上杉博物館蔵)
キ. 松籟園(大覚寺蔵) ク. 実種立園(京都国立博物館蔵)

問8. [狩野正信] の作品を、下記の語群から1つ選んで記号で答えなさい。

ア. 唐獅子園屏風(三の丸尚蔵館蔵) イ. 禅園屏風(東京国立博物館蔵)
ウ. 周茂叔愛蓮図(九州国立博物館蔵) エ. 花下遊楽園屏風(東京国立博物館蔵)

III. 次のA～Eの文章を読み、空欄の①～⑤に該当する語句や人名を漢字で書きなさい。

- A. 安土桃山時代には、城郭や御殿建築が発達し、建築内部の広大な面積の襖などに豪華な①を描くことが流行した。多くは狩野派の絵師たちが集団で絵筆をふるった。
- B. 本阿弥②(1558～1637)は寛永文化を代表する総合芸術家、絵画、書、陶芸、蒔絵などの作品を残した。
- C. 狩野探幽(1602～1674)は、江戸時代の狩野派絵師の棟梁で数え年16歳にして幕府の③絵師となり、狩野派の絵師を率いて多くの絵画を描いた。
- D. 江戸時代の庶民向けの絵画である浮世絵の大成者とされるのは、安房国出身の④で、代表作は「見返り美人図」である。
- E. ⑤(1879～1910)は、洋画研究のためにアメリカ・フランスにわたり、ロダンの「考える人」を見て感動して彫刻に転じた。号は疎山。代表作に「女」や「坑夫」がある。

IV. 次のA～Eの文章を読み、a～eに該当する語句や人名を、下記の語群から選んで記号で答えなさい。

- A. 仏前に供えた花から発展した、花の美を競う豪華なaに発展し、さらに茶の湯を取り込んで日本独自の花道(華道)が大成された。
- B. 京都の町衆出身の画家であるbの代表作である国宝「風神雷神図屏風」は、京都建仁寺に所蔵されている。
- C. 生没年未詳の謎の多い浮世絵師であるcは、版元の萬屋から個性的な役者絵を多数出版した。
- D. 辰野金吾(1854～1919)は工部大学校を卒業後、英国に留学し、帰国すると、東京駅やdの建築設計をした。
- E. 岡倉天心・フェノロサが尽力し1889年に開校したeでは、日本画家の下村観山や川合玉堂たちが輩出された。

- ア. 押花 イ. 挿花 ウ. 立花 エ. 酒井抱一 オ. 俵屋宗達
カ. 巫歌堂田善 キ. 東洲斎写楽 ク. 日本銀行本店 ケ. 京都国立博物館 コ. 赤坂離宮
サ. 東京美術学校 シ. 工部美術学校 ス. 白馬会 セ. 高村光雲

V. 次の史料を読み、問1～問6の設問に答えなさい。

一 諸国a、刀、b、弓、やり、てつはう、其外武器のたぐひ所持候事、堅く御停止候。其子細は、入らざる道具をあひたくはへ、c・所當を難渋せしめ、自然dを企て、eにたいし非儀の動をなすやから、勿論御成敗あるべし。然れば其所の田島不作せしめ、知行ついでになり候の間、其国主、e、代官として、右武器、悉取りあつめ、進上致すべき事。

一 右取をかるべき刀、b、ついでにさせらるべき儀にあらず候の間、今度①大仏御建立の釘、かすかひに仰せ付けらるべし。然れば、今生の儀は申すに及ばず、来世までもaたすかる儀に候事。
(後略)

(小早川家文書)

問1. 史料中のa～eに入る語句を、下記の中から選んで記号で答えなさい。

- ア. 足高 イ. 帯刀 ウ. 脇指 エ. 国人 オ. 一揆 カ. 矢 キ. 給人
ク. 侍 ケ. 百姓 コ. 年貢 サ. 人返し シ. 徳政

問2. この史料は何という法令か、漢字で書きなさい。

問3. この法令は誰によって出されたか、漢字で書きなさい。

問4. この法令は何年に発令されたものか、西暦で書きなさい。

問5. ここでいう①大仏はどここの寺の大仏か、寺名を漢字で書きなさい。

問6. この法令を出した人物が施行した一連の土地調査を何というか、漢字で書きなさい。

平成29年度入学試験

地理・歴史
(世界史B)

解答用紙

志望学科名	受験番号	氏名

I. 問1 a b c

d e

問2 問3 ① ② ③ ④

II. 問1 a b c

d e

問2 ① ② ③ ④ ⑤

III. 問1 a b c

d e

問2 ① ② ③ ④ ⑤

IV. 問1 a b c

d e

問2 ① ② ③ ④ ⑤

29L2

平成29年度入学試験
地理歴史
(日本史B)

解答用紙

志望学科名	受験番号	氏名

I. 問1 ① ②

a

問2 ③ b c

問3 ④ 問4 d

問5 ⑤ e

II. 問1 ① 問2 ②

問3 a 問4 b

問5 ③ 問6 c

問7 d 問8 e

III. ① ②

③ ④

⑤

IV. a b c d e

V. 問1 a b c d e

問2 問3

問4 問5

問6

小論文論題

試験入試【3期】

文化財学科

〔題目〕 歴史上の出来事について

あなたが興味を持っている歴史上の出来事について、一つを選んで概要を説明し、その歴史的な意義、および、あなたの意見・感想を自由に述べなさい。
なお、テーマについては、日本史、世界史を問いません。
ただし、別紙の「小論文用紙」に、日本語で横書き、600字以内で書きなさい。

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、論題を開かないこと。
2. 小論文用紙の所定の欄に、受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
3. 論文は、必ず小論文用紙に横書きで記入すること。
4. 試験時間は60分間、字数は600字以内である。
5. 落丁または印刷の不鮮明な箇所があれば申し出ること。
6. 試験終了後、小論文用紙は論題の上に伏せて置くこと。
7. この論題用紙は持ち帰らないこと。

平成29年度入学試験問題

小論文論題

試験入試【3期】

ドキュメンテーション学科

問 次の文章を読み、傍線部について、自分自身の体験を踏まえながら、考えたことを六百字以内で述べなさい。

読書亡羊、という四字熟語が好きです。よく覚えていないのですが、「物事に熱中するあまり、肝心なことを忘れる」とか、そういう意味合いだったと思います。どこかの羊飼いが読書に夢中になって、羊を見失ったのでしょうか。その情景を想像するだけで、楽しくなります。

広大な緑の土地に、白い羊たちが草を食^くんでいる。たぶん季節は、春か初夏で、羊飼いは見晴らしのいい場所に腰かけている。はじめのうちこそ彼も、羊を監視しているのだけれど、そのうちに持っている本のことが気になって、ページをめくりはじめ。そのとたん、物語に引き込まれ、時間はどんどん過ぎていく。しばらくしてはっと顔を上げると、羊が消えている。「あ、やばい」

羊飼いが羊を見失うほど、面白い小説。そういう本に僕も、出会いたいと思っています。できるならば、いつか自分でも書ければいいな、そう願っています。

（伊坂幸太郎『3652 伊坂幸太郎エッセイ集』二〇一五年六月 新潮文庫）

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、論題を開かないこと。
2. 小論文用紙の所定の欄に、受験番号・氏名を忘れずに記入すること。
3. 論文は、必ず小論文用紙に縦書きで記入すること。
4. 試験時間は60分間、字数は600字以内である。
5. 落丁または印刷の不鮮明な箇所があれば申し出ること。
6. 試験終了後、小論文用紙は論題の上に伏せて置くこと。
7. この論題用紙は持ち帰らないこと。